

萩



150th ANNIVERSARY

文と萩物語

2015/平成27年

4月1日



平成27年度 当初予算の概要・主な事業

編集・発行／萩市総合政策部広報課
〒758-8555 萩市大字江向510番地
TEL 0838-25-3178 FAX 0838-26-5458
ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

須佐地域の復興のシンボル
須佐保育園竣工式(3月17日)



萩市議会3月定例会初日（3月3日）に、野村市長が市政運営の基本的な考え方や主要施策について表明しました。（萩市議会3月定例会市長施政方針から）



建設中の小川交流センター（3月下旬）

災害の復旧・復興と防災・減災の推進

平成25年の集中豪雨災害以降、全力を挙げて復旧・復興に取り組んできました。目に見える形で復旧が進められていますが、引き続き、国・県などの関係機関と十分な調整を図り、地域の再生に取り組みます。

一日も早い復旧・復興・再生への取り組み

市の公共土木施設の復旧工事は完了しつつあります。県管理の須佐川・田万川の河川改修については、一日も早い完了を県に要請します。

農地・農業用施設の復旧については、河川改修のため未着手だった被災農地の復旧工事に向けた調整も終わり、力強い地域営農の再生に向けて取り組む農家等を支援します。

移転整備した須佐保育園では、新園舎で初めての卒園式が行われ、小川支所および小川コミュニティセンターは、新たに防災拠点機能を備え、小川交流センターとして7月に開所を予定しています。

市民生活の安心・安全への対応

今年度、山口県が日本海沿岸の「津波災害想定区域（イエローゾーン）」などの一部について、公表するこ

とが見込まれることから、ハザードマップの見直しに着手します。

被災の経験と教訓を後世に継承するため、記録誌の作成とともに災害対応訓練の実施など、防災や減災、自助や共助の意識を醸成します。

公立小中学校施設の耐震化100%の達成を目指して

学校施設は、災害時には地域住民の避難場所としての役割も担うことから、引き続き、公立小中学校施設の耐震化に取り組み、平成27年度末には耐震化100%を達成します。

情報収集・伝達手段の強化

防災行政無線戸別受信機の更新を支援し、未整備地区沿岸部の屋外スピーカー設置を計画するとともに、緊急情報を高齢者・障がい者宅の電話やFAXに自動でお知らせするサービスを導入します。

地方創生と住みよいまちづくり

国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が、昨年末に閣議決定されました。

萩市でも、人口ビジョンと総合戦略を策定し、諸課題に対応します。

萩の創生

大河ドラマ「花燃ゆ」が始まり、世界遺産の登録に向けた機運も高まる中、観光振興を基軸に雇用の創出やU・J・I・Tの促進、結婚・出産・子育て支援などを柱に「萩の創生」に取り組みます。

人口定住への取り組み

「地域おこし協力隊」の導入をはじめ、空き家を活用した支援策や移住前後における相談体制の拡充など、U・J・I・Tを促進します。

田万川・須佐地域では、市外在住者を対象とした子育て世代向け低家賃住宅の建設により再生に向けたまちづくりを進めます。

保育料は、同時入所2子目以降の無料化を幼稚園および事業所内保育所まで広げ、第3子以降の全額または半額助成を3歳以上園児に拡大します。子どもの医療費助成は、対象を小学6年生まで拡大します。また、萩市内の高等学校等に通学する生徒に対して通学費の助成を行い、市内の生徒が地元の高等学校へ進学しやすい環境を整えます。

超高齢社会への対応

日常の助け合いや災害時要援護者の避難支援など住民共助による支え

合い体制の構築、また、社会福祉法人、自治会、医療機関、住民等の多様な主体に参画を求め、地域の支え合い体制づくりを推進し、地域包括ケアシステムの構築に努めます。

地域医療体制の堅持

休日急患診療センター・在宅当番医制等による一次救急体制、病院群輪番制による二次救急体制を堅持します。

今後とも各地域において、医療従事者の確保に全力を尽くし、医療機器等の整備を行い、医療の提供体制が低下しないよう取り組みます。

健康づくりの推進

健康寿命を延ばすためには、健康の維持増進や生きがいづくりが大切です。児童クラブで、高齢者が先生役となり、学びの場を提供することで、新たな活躍の場となるよう取り組みます。

減塩等に留意した健全な食生活の実践や、ラジオ体操の普及に努め、健康づくりをはじめとする各種スポーツ大会を実施します。

また、10月に山口県で開催される「ねんりんピック」では、萩市においてマラソンが開催されます。

志を育てる人づくり

方 政 施

平成27年度



地方教育行政の組織及び運営に關する法律が改正され、抜本的な改革が行われることとなりました。

萩市では、教育委員長と教育長の職務を一本化した新教育長の設置へ移行するなど、改正の趣旨を踏まえ「総合教育会議」等を通じて、特色ある萩らしい教育を推進します。

また、英国ロンドン大学の語学研修イベントに高校生を派遣します。

東西・南北自動車道の整備

山陰道(東西)と小郡萩道路(南北)の早期整備については、地方創生に係る最も重要な課題の一つとし、引き続き、皆さんとともに一日も早い東西・南北自動車道の整備に向けて要望活動を行います。

明治維新150年に向けて

3年後の明治維新150年記念の年に向けて、19世紀末の世界史の奇跡といわれた日本近代化の原点となった「萩」を学び、「幕末・維新の萩物語」を次代に語り継ぐため、さまざまな記念事業を展開します。

大河ドラマ「花燃ゆ」

ドラマの舞台は、萩市が中心となっており、大河ドラマ館を中心に、萩の魅力を全国に発信します。また、「花燃ゆ」のテーマ音楽を

演奏しているNHK交響楽団によるコンサートを開催します。

世界遺産登録への推進

今年6月末から開催されるユネスコ世界遺産委員会で、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の世界遺産登録の審議結果が明らかになります。登録決定に向けて、内閣官房や文化庁、関係自治体と連携して取り組むとともに、構成資産の環境整備を進めます。

旧萩藩校明倫館跡(旧明倫小学校)の保存整備・利活用

旧明倫小学校跡地を「跡地利活用基本方針」に基づき、本館と2棟目の本格的な保存整備に着手します。

本館は、萩観光の玄関口となる観光の拠点として、2棟目は、貴重な幕末資料の展示公開、世界遺産やジオパークのインフォメーション機能等を持つ施設として整備を進めます。

特色ある産業の振興を 目指して

産業は、雇用と定住、地域活力を生み出す基盤であり、6次産業化等による地域特性を生かした取り組みや産業競争力の強化が求められます。経済効果のすそ野が広い観光産業では、観光客の増加が見込まれる千

載一週の機会でもあり、萩の経済の好循環に結び付くよう努めます。

力強い農林業を目指して

これまで集落営農法人化を進めてきましたが、既存法人が連携するとともに、担い手組織のない集落を受け入れるなど経営規模の拡大を図る中で、大型法人に誘導します。

萩の地酒を萩産の酒米で醸造できるように酒造好適米の生産振興、飼料用米の供給拡大、適地適産を基本とした野菜や果樹の生産振興など、儲かる作物への誘導を図ります。

林業用路網の整備、森林施業の集約化、間伐施業の推進、地域材の公共建築物等への利用促進を図ります。

持続可能な水産業への取り組み

水産資源対策として、他県の大中小型まき網漁業の操業協定が確実に履行され、見島・八里ヶ瀬海域等、萩市沖の操業秩序が保たれることによる資源の回復を期待しており、引き続き漁場調査等を実施します。

魚価対策として、萩の魚のブランド化に引き続き取り組み、魚食普及や魚の消費拡大に努めます。また、「須佐男命いか」の安定供給を図るため、夏場の海水温対策を講じます。

雇用創出と経済の活性化

川上地域に進出したトーフレ株式会社の新工場が本格操業を開始しました。引き続き、萩市と所縁のある企業を中心に、情報収集、情報発信に努め企業誘致に取り組みます。

また、ICT(情報通信技術)企業などのサテライトオフィスの誘致に向けた取り組みを行います。

萩の資源を活用した観光振興

「花燃ゆ」の放送、世界遺産登録および「明治維新150年」を見据えた情報発信に努めます。

また、インバウンド観光(訪日外国人旅行)を推進するため、主要観光施設等に無料公衆無線LAN環境を整備するとともに、国際交流員の招致により、外国人の視点を取り入れた外国人観光客の受入態勢の充実に努めます。

日本ジオパーク登録に向けて

萩市は、自然遺産の宝庫です。すでにある萩の財産を「ジオ」の切り口で見直すだけで、新たな萩の魅力を発見できます。平成28年度の日本ジオパークへの認定に向けての取り組みを、市民の皆さんとともに推進します。



須佐男命いか

一般会計は、316億5,400万円

一般会計の概要

一般会計の当初予算額は、316億5400万円、前年度に比べて48億200万円減額（対前年度比

■平成27年度予算の規模

区分	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)
一般会計	316億5,400万円	364億5,600万円	▲48億200万円	▲13.2%
特別会計	202億8,110万円	191億7,350万円	11億760万円	5.8%
企業会計	45億3,255万円	49億1,271万円	▲3億8,016万円	▲7.7%
合計	564億6,765万円	605億4,221万円	▲40億7,456万円	▲6.7%

13・2%減少）しています。平成26

年度当初予算と比較すると災害復旧・復興関連事業費が減少したことと、萩・長門清掃工場の完成による大型の投資的事業が終了したこと等が主な要因となっております。

平成27年度は、地方創生元年と言われるように新しい時代の始まりであり、萩の魅力ある資源を生かした「萩の創生」の幕開けとなる年度です。大河ドラマ「花燃ゆ」の放送や夏頃に期待される世界遺産登録を見据え、観光振興はもとより市勢発展のための施策を予算化するとともに、平成30年には「明治維新150年」の節目の年を迎えることから、「維新胎動の地」として幕末・維新の萩物語を次代に語り継ぐための施策にも積極的に取り組めます。

また、緊急経済対策に伴う国の平成26年度補正予算を活用し、観光振興、雇用創出、U・J・I・Tの促進、子育て支援等の地方創生のための事業を中心に平成26年度3月補正予算として前倒しており、平成27年度当初予算と一体の切れ目ない「13カ月予算」として積極的な予算編成となっています。

歳入の概要

■一般会計歳入の状況

区分	平成27年度 当初予算額	構成比 (%)	平成26年度当初予算との比較	
			増減額	増減率 (%)
自主財源	市税	50億6,918万円	16.0	▲1億3,782万円 ▲2.7
	繰入金	10億7,908万円	3.4	▲9,506万円 ▲8.1
	諸収入ほか	15億4,391万円	4.9	▲1,767万円 ▲1.1
	小計	76億9,217万円	24.3	▲2億5,055万円 ▲3.2
依存財源	地方譲与税ほか	10億8,150万円	3.4	2億2,780万円 26.7
	地方交付税	133億円	42.0	▲7億円 ▲5.0
	国・県支出金	58億543万円	18.4	▲19億6,755万円 ▲25.3
	市債	37億7,490万円	11.9	▲21億1,170万円 ▲35.9
小計	239億6,183万円	75.7	▲45億5,145万円 ▲16.0	
歳入合計	316億5,400万円	100.0	▲48億200万円 ▲13.2	

○市税 景気の回復が不透明なことや家屋の評価替え年度であることを考慮し、前年度に比べて1億3782万円（2.7%）の減収を見込んで、50億6918万円としています。

○地方交付税 地方交付税のうち普通交付税については、平成27年度から、合併特例措置の終了に伴う漸

減が開始されます。合併時点では想定されなかった新たな財政需要への対応など、普通交付税の算定方法は順次見直される予定ですが、漸減の影響もあり、前年度に比べて7億円（5.0%）の減少を見込み、特別交付税と合わせて133億円としています。

○地方消費税交付金 平成26年4月からの消費税率引き上げに伴う影響が平年化することから、前年度に比

平成27年度 当初予算の概要

べて2億3610万円(49.9%)の増加を見込み、7億920万円となっています。なお、この増税分については、障がい者福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護、介護、医療、保健予防等の社会保障に要する経費に充てます。

○**繰入金** 財源不足に対応するため、財政調整基金から7億2058万円を繰り入れます。また、平成20年度から積み立ててきた合併特別基金を市の一体感の醸成および地域の振興といった基金の目的に沿って、旧萩藩校明倫館跡地(旧明倫小学校)保存整備事業や各地域の魅力ある地域づくり交付金事業に活用するため、1億6949万円を繰り入れ、繰入金全体としては9506万円(8.1%)減少し、10億7908万円としています。

○**市債** 萩市東部集中豪雨災害に伴う災害復旧事業費の減少および萩・長門清掃工場の完成等により、前年度に比べて21億1170万円(35.9%)減少し、37億7490万円となっています。

歳出の概要

歳出(性質別)の状況

○**人件費** 定員適正化を図るため、職員数および職員人件費の削減を進

めているため、退職手当を除く職員人件費は減少していますが、平成27年度の定年退職者が多数で、退職手当が増加したことから、人件費全体としては前年度に比べて4億2122万円(7.4%)増加し、60億9499万円となっています。

○**扶助費** 障がい福祉サービス費給付事業費の伸びを見込んでいることや、多子世帯における経済的負担の軽減を図るため、保育料軽減措置の対象を第3子以降のすべての保育所入所児童に拡大したことにより、前年度に比べて1億1567万円(2.5%)増加し、46億9396万円となっています。

○**公債費** 普通交付税の一本算定化に伴う一般財源の減少に対応するため、市債の返済期間や支払いの据置期間の調整等を行ってきた結果、平成27年度の公債費を大幅に減少させることができ、前年度に比べて7億6643万円(15.3%)減少し、42億3431万円としています。

○**投資的経費** 平成27年度の事業完了を目指して取り組んでいる学校施設耐震化関連事業費の増加がありますが、萩市東部集中豪雨災害に伴う災害復旧事業費が前年度に比べて31億7160万円減少しており、投資的経費全体としては、23億4938万円(31.2%)減少

し、51億7752万円としています。

歳出(目的別)の状況

○**総務費** 人事、財政、財産管理、企画、徴税、戸籍、統計、交通安全など、他に分類されない事業に関する経費で、6億7973万円(13.88億6800万円)としています。

4%)減少し、43億7786万円となっています。

○**民生費** 障がい者や児童・高齢者福祉、生活保護、福祉医療、国民年金などの事業に要する経費で、1億4900万円(1.7%)増加し、88億6800万円としています。

一般会計歳出(性質別)の状況

			平成26年度当初予算との比較		
		平成27年度当初予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
義務的経費	人件費	60億9,499万円	19.3	4億2,122万円	7.4
	扶助費	46億9,396万円	14.8	1億1,567万円	2.5
	公債費	42億3,431万円	13.4	▲7億6,643万円	▲15.3
	小計	150億2,326万円	47.5	▲2億2,954万円	▲1.5
投資的経費	普通建設事業費	45億6,316万円	14.4	8億532万円	21.4
	災害復旧事業費	3億3,774万円	1.1	▲31億7,160万円	▲90.4
	県営事業負担金	2億7,662万円	0.9	1,690万円	6.5
	小計	51億7,752万円	16.4	▲23億4,938万円	▲31.2
その他	物件費	35億2,894万円	11.1	▲1億3,811万円	▲3.8
	補助費等	27億3,818万円	8.7	▲5億9,806万円	▲17.9
	繰出金	44億9,649万円	14.2	6,020万円	1.4
	積立金ほか	6億8,961万円	2.1	▲15億4,711万円	▲69.2
	小計	114億5,322万円	36.1	▲22億2,308万円	▲16.3
歳出合計		316億5,400万円	100.0	▲48億200万円	▲13.2

■一般会計歳出(目的別)の状況

	平成 26 年度当初予算との比較			
	平成 27 年度 当初予算額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
総務費	43 億 7,786 万円	13.8	▲ 6 億 7,973 万円	▲ 13.4
民生費	88 億 6,800 万円	28.0	1 億 4,900 万円	1.7
衛生費	26 億 4,086 万円	8.3	▲ 9 億 674 万円	▲ 25.6
農林水産業費	21 億 6,887 万円	6.9	3,758 万円	1.8
商工費	13 億 7,622 万円	4.3	4,207 万円	3.2
土木費	17 億 7,348 万円	5.6	▲ 4 億 7,893 万円	▲ 21.3
消防費	13 億 7,821 万円	4.4	1 億 8,177 万円	15.2
教育費	41 億 7,391 万円	13.2	7 億 1,749 万円	20.8
災害復旧費	3 億 2,559 万円	1.0	▲ 31 億 1,220 万円	▲ 90.5
公債費	42 億 3,431 万円	13.4	▲ 7 億 6,643 万円	▲ 15.3
議会費ほか	3 億 3,669 万円	1.1	1,413 万円	4.4
歳出合計	316 億 5,400 万円	100.0	▲ 48 億 200 万円	▲ 13.2

○衛生費 成人・老人保健、母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業に要する経費で、9億674万円(25・6%)減少し、26億4086万円としています。

○農林水産業費 農業・林業・水産業の振興に要する経費で、3758万円(1・8%)増加し、21億

6887万円としています。

○商工費 商工業振興、観光振興などの事業に要する経費で、4207万円(3・2%)増加し、13億7622万円としています。

○土木費 道路、公園や区画整理などの事業に要する経費で、4億7893万円(21・3%)減少し、17億7348万円としています。

○消防費 火災、救急、風水害地震などの事業に要する経費で、1億8177万円(15・2%)増加し、13億7821万円としています。

○教育費 学校教育、生涯学習、スポーツ振興、文化財保護などの事業に要する経費で、7億1749万円(20・8%)増加し、41億7391万円としています。

○災害復旧費 災害復旧事業に要する経費で、31億1220万円(90・5%)減少し、3億2559万円としています。

○公債費 市債(市の借入金)を返済する元利償還金(元金と利息)と一時的な借入れをした場合の支払利息で、7億6643万円(15・3%)減少し、42億3431万円としています。

○議会費ほか 議会の運営に関する経費、勤労福祉などの事業に要する経費で、1413万円(4・4%)増加し、3億3669万円としています。

■特別会計の状況

区分	平成27年度 当初予算額	対前年度 増減率(%)
特別会計	202億8,110万円	5.8%
土地取得事業特別会計	220万円	▲99.2%
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	83億5,850万円	14.6%
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	8億150万円	2.8%
休日急患診療事業特別会計	1億690万円	▲1.7%
後期高齢者医療事業特別会計	8億9,780万円	3.6%
介護保険事業特別会計	65億4,240万円	▲1.9%
簡易水道事業特別会計	6億2,140万円	56.4%
公共下水道事業特別会計	14億8,090万円	0.1%
特定環境保全公共下水道事業特別会計	6,210万円	▲30.1%
農業集落排水事業特別会計	5億5,750万円	8.5%
漁業集落排水事業特別会計	7億8,860万円	25.9%
林業集落排水事業特別会計	200万円	▲16.7%
特定地域生活排水事業特別会計	4,190万円	▲0.7%
個別排水事業特別会計	940万円	▲6.9%
駐車場事業特別会計	800万円	1.3%

特別会計の概要

萩市の15特別会計を合計した予算規模は、前年度に比べて11億760万円(5・8%)増加し、202億810万円を予算計上しています。

各特別会計の主な増減要因

○簡易水道事業特別会計

平成29年3月の上水道事業との統合に向けた認可業務、須佐地域の飲料水供給施設と簡易水道施設

の統合による給水区域拡張事業および福栄地域の福川地区・紫福地区の水道施設統合事業等により、2億2410万円(56・4%)増加し、6億2140万円としています。

○漁業集落排水事業特別会計
平成28年4月からの大井浦地区の一部供用開始に向け、処理場や排水施設を整備することから、前年度に比べて1億6200万円(25・9%)増加し、7億8860万円としています。

企業会計の概要

水道事業会計予算

【資本的収支（施設建設・改良等）】

収入は200万円（1.8%）増額の1億1,140万円、支出は5,270万円（20.4%）増額の3億1,080万円を予算計上し、差し引き1億9,940万円の不足となりますが、これは過年度分損益勘定留保資金等により補填します。

安全・安心な飲料水の安定的な供給が図られるよう、平安古地区等の老朽管更新事業や耐用年数を超過したポンプ等の機械設備更新事業に取り組みます。

収入=1億1,140万円 支出=3億1,080万円

企業債 7,330万円	建設改良費等 1億7,560万円
出資金・負担金 3,810万円	
収支の不足額は 損益勘定留保資金等により補填 1億9,940万円	
企業債元金の償還 1億3,520万円	

【収益的収支（事業の管理・運営）】

収入は前年度に比べて2,730万円（3.4%）減額の7億6,710万円、支出は1億2,720万円（14.8%）減額の7億3,450万円を予算計上し、差し引き3,260万円の利益となっています。

水需要の減少傾向が続く中、安定的な事業運営を図るため、適正な収入の確保と経費の縮減に努めます。

収入=7億6,710万円 支出=7億3,450万円

水道料金 5億9,272万円	施設維持管理・ 運営費等 4億5,089万円
補助金・負担金 9,222万円	支払利息 5,281万円
その他 8,216万円	減価償却費等 2億3,080万円
当年度利益 3,260万円	

【資本的収支（施設建設・改良等）】

収入は6,624万円（42.2%）増額の2億2,313万円、支出は1億1,330万円（31.3%）増額の4億7,583万円で、差し引き2億5,270万円の不足となりますが、これは、過年度分損益勘定留保資金等により補填します。

保守期限切れや経年変化により陳腐化が進んだ医療機器等を更新し、病院機能の維持・向上を図り、患者サービスの充実に努めます。

収入=2億2,313万円 支出=4億7,583万円

企業債 1億1,470万円	建設改良費 1億2,158万円
出資金 1億843万円	
収支の不足額は 損益勘定留保資金等により補填 2億5,270万円	
企業債元金の償還 3億5,425万円	

【収益的収支（事業の管理・運営）】

収入は前年度に比べて4,574万円（1.6%）増額の、29億3,506万円、支出は4億1,897万円（12.2%）減額の30億1,141万円で、差し引き7,635万円の不足となりますが、これは当年度損失額として翌年度に繰り越します。

急性期医療に求められる病院の役割等を果たしていくとともに、適正な収入の確保および支出の抑制に努めます。

収入=29億3,506万円 支出=30億1,141万円

診療収入 23億8,981万円	給与費・材料費・ 運営費等 25億4,368万円
補助金・負担金 5億1,515万円	減価償却費等 3億6,486万円
収支不足額 7,635万円	支払利息 6,128万円
その他 3,010万円	予備費 4,159万円

病院事業会計予算

当初予算 主な事業

■は県内で先駆的に実施、他市より優遇のある事業、または萩市ならではの事業 (新)は新規事業

災害復旧・復興・再生への取り組み

○小川コミュニティセンター(小川交流センター)整備事業 9946万円

小川コミュニティセンターの移転新築について、平成27年7月完成を旨し整備を進めます。

■**東部地域定住促進住宅建設事業(新)** 1億4160万円

東部地域の復興と人口減少対策として、市外在住者を対象に子育て世代向けの低家賃住宅を整備します。

○**土木施設災害復旧事業** 1億7558万円

○**農業施設災害復旧事業** 808万円

萩市東部集中豪雨で被災した土木施設、農地・農業用施設の復旧を引き続き行います。

公立小中学校施設の耐震化100%への取り組み

学校施設は、子どもたちの活動の場であるとともに、非常災害時には地域住民の避難場所としての役割を果たすことから、平成27年度末までに公立小中学校施設の耐震化率100%を目指し、引き続き耐震補強工事や改築工事を実施します。

○**小学校施設耐震化事業**

6億3348万円

耐震性が確保されていない椿東、越ヶ浜、多磨小学校の施設の耐震化を図ります。

○**大井小中学校整備事業** 2億2798万円

耐震性のある大井中学校の校舎を改修し、小中学校併設として整備するとともに、屋内運動場を中学校の敷地に新設します。

○**明木小中学校整備事業** 6億6494万円

老朽化した明木小学校と明木中学校は耐震性が確保されていないため、明木小学校の敷地内に小中学校併設の校舎と屋内運動場を新設します。

○**福栄小学校整備事業** 2億770万円

平成28年4月に紫福小学校と福栄小学校が統合し「福栄小学校」となることに伴い、福栄中学校敷地内に小学校の校舎を建設します。

世界遺産登録に向けて

■**世界遺産登録推進事業** 1552万円

平成27年6月頃の世界遺産登録を最優先事項として、内閣官房や文化庁等の関係機関と連携して取り組んでいくとともに、世界遺産登録推進萩市民会議と協力して資産の解説や

市民への周知を進めていきます。

■**萩反射炉保存修理事業** 1957万円

国指定史跡萩反射炉の修理方針の検討を行い、見学者等の利便性向上のため、既設歩道の手すりとスロープの新規歩道を整備します。

■**大板山たたら製鉄遺跡保存修理事業** 569万円

国指定史跡大板山たたら製鉄遺跡の遺構表示施設について、修理を行うとともに「鉄の道跡」の発掘調査を行います。



大板山たたら製鉄遺跡

明治維新150年に向けて

平成30年(2018)に明治維新から150年の節目の年を迎えるにあたり、機運を高めるための各種記念事業を開催します。

■**明治維新150年記念事業** 500万円

記念事業を開催するとともに、観

光客等に向けたPR事業やおもてなし事業を行います。

■**薩長同盟150年記念事業(新)** 30万円

薩長同盟締結(1866年1月)から150年の節目の年を迎えるため、鹿児島市等と連携して記念行事を開催します。

■**旧萩藩校明倫館跡地(旧明倫小学校)保存整備事業** 4億8393万円

旧明倫小学校跡地を「歴史・文化・教育ゾーン」と位置付け、校舎棟を観光拠点、教育伝承、市民活動、資料展示の場等として整備します。



旧明倫小学校

■**旧萩藩校明倫館復元整備事業(新)** 483万円

明治初期に市内の寺院本堂として移築された孔子廟、旧明倫小学校敷地内に現存する明倫館碑、観徳門、聖賢堂を元の位置に戻し、江戸時代の藩校の景観復元を目指します。



須佐湾 (豊岩)

ジオパーク登録を推進

ジオパーク推進事業

4493万円

市民と一体となって秋ジオパーク構想を推進するため、構想の周知を図るとともに協議会の立ち上げや、ジオパーク関連施設の整備などを行います。

大河ドラマ推進に向けた取り組み

「花燃ゆ」の放送を機に、魅力ある観光情報の発信や誘客宣伝活動、観光客の受入体制などの充実を図ります。

直行バス(秋～新山口駅)運行補助事業

1606万円

観光などで来秋される方の利便性向上のため、中国自動車道と小郡秋道路を経由し、最短時間で大河ドラマ館と新山口駅間を結ぶ直行バス「スーパージョー」の運行事業を支援します。

定期観光バス運行補助事業

794万円

観光客の円滑な移動と利便性向上のため、大河ドラマ館を発着し、市内主要観光地を周遊する定期観光バス運行事業を支援します。

大河ドラマ推進事業

987万円

大河ドラマ館の展示のリニューアルのほか、おもてなし接遇研修会、市民講座の開催など観光客の受入態勢を整備するとともに、ポスター・チラシなどで魅力ある観光資源を情報発信します。

秋の創生に向けて

国の地方創生の動きと合わせ、秋市の多様で魅力ある資源を活用した「秋の創生」に向けた取り組みを展開していきます。

国際交流員(CIR)設置事業(新)

437万円

高い日本語能力を有する外国人青年を国際交流員として招致し、国際交流活動を促進するとともに、外国人の視点を取り入れ、外国人観光客の受入体制の充実を図ります。

移住促進対策事業

327万円

移住相談に応じる「移住支援員」や空き家物件の調整、移住者のアフターフォローなどを行う「(仮称)地域移住サポーター」を配置するとともに、定住支援ホームページや都

市部での移住相談会等を通じて「空き家情報バンク」等の住まいや市の特色ある施策の情報提供を行い、秋暮らしを希望する方を応援します。

物件番号	物件名	所在地	建物/土地/面積	備考
001	空き家	秋市	建物: 100㎡ 土地: 200㎡	築年数: 10年
002	空き家	秋市	建物: 150㎡ 土地: 300㎡	築年数: 15年
003	空き家	秋市	建物: 80㎡ 土地: 150㎡	築年数: 5年

空き家情報バンクホームページ

地域おこし協力隊設置事業(新)

1952万円

交流イベントの企画・運営や産品開発など地域おこし支援、農林漁業の応援などの地域協力活動への従事を希望する都市住民を全国から募集し、秋市への定住・定着を図ります。

多子世帯子育て支援金支給事業

2981万円

第3子以降の3歳未満児を保育所等に入所させた場合、その保育料の全額または半額を助成しています。対象者を第3子以降のすべての入所児童に拡充し、多子世帯における経済的負担の軽減を図ります。

1次産業の振興に向けた取り組み

国の政策の機会をとらえ、活力あ

る農林水産業再生のための施策を講じながら、秋市の基幹産業である第1次産業の振興を図ります。

強い集落営農づくり事業(新)

630万円

就農希望者を新たに雇用し、オペレーター育成、野菜・畜産等の新部門の導入、営業や経理専門者の育成・定着等を図ろうとする地区に、3年以内の法人統合や近隣集落営農の取り込みを条件に支援します。

需要対応型産地育成事業

1327万円

産地形成計画に基づいて生産拡大に取り組む法人等に、必要となる栽培機械、集出荷調整施設等の導入を支援します。

平山台果樹産地育成支援事業(新)

458万円

平山台果樹産地を維持し、新規就農者の受け入れや青年農業者の育成を図るため、意欲的な経営を志す新規就農者に果樹棚などの整備に必要な経費の一部を支援します。



平山台果樹産地

当初予算 主な事業

■は県内で先駆的に実施、他市より優遇のある事業、または萩市ならではの事業、(新)は新規事業

○新規漁業就業支援総合対策事業
(新) 1300万円

漁業の存続、漁村の維持・発展のための担い手を確保することが急務であるため、関係機関と連携し、新規就業者定着支援事業、住宅確保促進事業、新規漁業就業者生産基盤整備事業などの支援策を講じて、これらの問題の解消を図ります。

○離島漁業再生支援交付金事業

3483万円

離島の漁業再生を図るため、中核的なグループが中心となり稚魚の放流、海底清掃や藻場の造成等の漁業生産力向上等に取り組む離島の漁業集落に、必要な経費を交付します。

防災・減災に向けた取り組み

大災害を経験したまちとして、積極的に防災・減災に取り組めます。

○通信指令施設整備事業

3億4027万円

消防救急無線のデジタル化に合わせ、耐用年数を超過している通信指令装置の更新を行うとともに、津波等の浸水被害を考慮し、現在1階の通信指令室を2階へ移設します。

■高齢者・障がい者等への防災情報総合伝達事業(新) 105万円

高齢者世帯、視覚・聴覚障がいのある方の自宅に、電話やFAXで防災情報を提供するなど、伝達手段の

確立を図ります。

○新防災行政無線システム整備事業

2190万円

萩地域の沿岸部への屋外拡声器設置に係る実施設計を行うとともに、各地域(萩・旭地域以外)において、戸別受信機を多機能型防災受信機に変更するための購入費に対する支援等を行います。

その他の新規事業等

■ロンドン大学語学研修参加費補助事業(新) 225万円

長州ファイブが学んだ英国ロンドン大学で行われるシンポジウムなどの語学研修イベントに、市内の高校生5人を派遣します。



英国での語学研修

○明木図書館整備事業(新)

1億1484万円

明木図書館の老朽化および明木小学校・旭中学校建設に伴い、学校図書館と一体化した図書館を新たに整備します。

■大島交通空白地域外出支援サービス事業(新) 258万円

大島地区の高齢者等の外出時の利便性向上を図るため、町内会が事業主体として行う渡船場までの無償送迎サービスを支援します。

■見島本村・宇津港通路屋根整備事業(新) 2117万円

島民や観光客の利便性向上のため、見島の本村港と宇津港に通路屋根(雨よけ)を整備します。

■企業立地促進奨励金交付事業(新)

1億円

萩市企業立地促進奨励金交付要綱に基づき、雇用機会の創出と産業の振興のため、平成26年6月に操業を開始したトーフレ株式会社、企業立地促進奨励金を交付します。

■佐々並市伝建地区公有施設修繕活用事業 2975万円

佐々並市重要伝統的建造物群保存地区の歴史的風致を保全するため、平成24年度に寄付を受けた旧小林家住宅を修理します。

○簡易水道統合整備事業(新) 4636万円

生活環境の改善と自然環境の保全を図り、より生産性の高い漁業と活力ある漁村の形成に資するため、平成28年4月の一部供用開始に向けて、処理場と排水管路等を整備します。



佐々並市伝統的建造物群保存地区

簡易水道事業の財政基盤、技術基盤および維持管理体制の強化を図るため、上水道事業との平成29年3月の統合を目指します。

○福栄地域(紫福・福川)水道施設統合整備事業 1億9631万円

福川簡易水道の水量不足等を解消するため、山の口ダムを水源とする紫福簡易水道と福川簡易水道を統合し、安定した給水の確保に努めます。

○大井浦地区漁業集落排水事業 4億7834万円

生活環境の改善と自然環境の保全を図り、より生産性の高い漁業と活力ある漁村の形成に資するため、平成28年4月の一部供用開始に向けて、処理場と排水管路等を整備します。

国の補正予算により「地域住民生活等緊急支援のための交付金」が創設されました。市では、この交付金を活用し、地方創生のための施策を迅速かつ着実に実行できるような、必要な事業費を3月補正予算に計上しました。

地方消費喚起・生活支援型

○多子世帯生活支援事業(新)

550万円

中学生以下の子どもが3人以上の世帯に、萩市共通商品券1万円分を配付します。

○後期高齢者生活支援事業(新)

3302万円

75歳以上の後期高齢者の方で、市民税均等割が課税されていない方に、萩市共通商品券5000円分を配付します。

■プレミアム付商品券発行支援事業(新)

8896万円

萩市共通商品券協同組合が行う、プレミアム付商品券の発行を支援します。

※地方消費喚起・生活支援型の3事業は、14ページで紹介。

地方創生先行型

○萩市総合戦略策定事業(新)

1000万円

地方創生関連法の成立に伴い、人口の現状や将来の展望、地域の実情に応じた5カ年の施策の方向を検討し、萩市版「人口ビジョン」と「総合戦略」を策定します。

○秋暑らし応援事業(新)

980万円

萩市への若い世代のUJイターン者が自らの居住用として市内の空き家を購入する場合の改修費や賃借する場合の家賃の一部を支援します。

○児童クラブ地域人材活用事業(新)

147万円

多くの子どもたちの放課後の居場所となる児童クラブに、お年寄りを招いて新たな「学びの場」などをつくり、世代間交流活動を促進します。



児童クラブ(抹茶教室)

○子ども医療費助成事業(新)

1541万円

平成27年8月から、子育て世帯へのさらなる経済的負担軽減を図るため、医療費助成を拡充して、新たに小学生への助成を開始します。

○農産物等直売施設整備費支援事業(新)

1000万円

安全・安心で新鮮な農畜産物の提供を図るため、JAあぶらんど萩が椿地区に新たに展開するファーマーズマーケットを「地産地消」、「コミュニティ」、「食と農に関する情報発信」の拠点と位置付け、設備整備に係る経費の一部を支援します。

「花燃ゆ」の放送や世界遺産登録の推進で萩市が注目される絶好の機会のため、本社機能の移転や工場建設等を検討している企業や移住希望者などを対象に、萩の豊かな歴史・文化・自然などの魅力を発信し、萩市を売り込むシティーセールスを開催します。

○シティーセールス開催支援事業(新)

500万円

萩にあるもの、萩にしかないものを生かした優良かつ独自性のある萩市産品を首都圏等の大消費地へPRし、販路拡大を目指します。

○シティーセールス開催支援事業(新)

408万円

萩にあるもの、萩にしかないものを生かした優良かつ独自性のある萩市産品を首都圏等の大消費地へPRし、販路拡大を目指します。

○シティーセールス開催支援事業(新)

500万円

萩にあるもの、萩にしかないものを生かした優良かつ独自性のある萩市産品を首都圏等の大消費地へPRし、販路拡大を目指します。

萩にあるもの、萩にしかないものを生かした優良かつ独自性のある萩市産品を首都圏等の大消費地へPRし、販路拡大を目指します。

○シティーセールス開催支援事業(新)

500万円

萩にあるもの、萩にしかないものを生かした優良かつ独自性のある萩市産品を首都圏等の大消費地へPRし、販路拡大を目指します。

○シティーセールス開催支援事業(新)

1040万円

萩観光の新たな需要の創出に向け

て、AR(拡張現実技術)等の最先端映像技術を活用した観光案内を行う観光アプリ等を製作します。

○旅行関係事業者招へい支援事業(新)

350万円

関東や関西の旅行エージェント等を招へいし、市内主要観光地の視察・体験ツアー等を実施することで、誘客促進を図ります。

○世界遺産観光活用事業(新)

4942万円

萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、大板山たたら製鉄遺跡の世界遺産登録を見据え、シャトルバスの運行、誘導標識等の設置、パンフレットの作成等、観光客の受入体制を整備します。



萩反射炉

■高等学校生徒通学費支援事業(新)

767万円

市内の生徒が地元的高等学校等へ進学しやすい環境整備を図るため、通学定期券購入費の一部を助成します。
※詳しくは、13ページで紹介。

子育て支援サービス

あなたの子育てを、さらに応援します

平成27年度からはじまる
萩市独自の子育て支援サービス

就学前の児童への 子育て支援

開所時間延長事業

午前7時30分から午後6時までの保育所等の開所時間を30分延長し、午後6時30分まで児童を預かり保育します。

保育料2子目以降無料化事業

保育所に2人以上の児童が同時に入所した場合、2子目以降の保育料が無料でしたが、同時入所の対象を認定こども園の教育認定・事業所内保育所の児童まで拡充します。

多子世帯子育て支援金 支給事業

第3子以降の児童を保育所等に入所させた場合、市民税所得割額が9万7,000円未満の世帯は保育料の全額、それ以上の世帯は半額を助成します。

就学児童への 子育て支援

児童クラブ開設時間延長事業

放課後児童クラブの開設時間を保育所等と同様に午後6時30分まで延長します。

臨時児童クラブの開設

利用児童数の増加に対応するため、夏休み期間中に臨時児童クラブを開設します。

子ども医療費助成事業

平成27年8月からこれまでの医療費助成を拡充して、小学生への医療費助成を開始します。なお、今回の拡充分については一部負担金を設けます。

延長保育

保育時間を延長して保育。

■実施場所・延長時間

○日の丸保育園 午前7時～午後8時（2時間延長）

○土原・椿東・住の江・春日保育園 午前7時～午後7時（1時間延長）

24時間保育

市内の保育所等に通園中の概ね1

歳以上の児童または小学1～3年生の児童で、保護者が夜間に就労等のため保育できない児童を保育。

■実施場所 日の丸保育園

一時預かり保育

※年度ごとの登録、勤務先の証明が必要。

※寝具・食事等は持参。

・午前9時30分まで2,000円

・午前3時まで1,500円

・午後0時まで1,200円

・午後10時まで800円

■利用料（利用1回につき）

■時間 毎週火・水・金曜日午後6時～翌朝9時30分

子育て支援センター

未就園児と保護者を対象に、育児相談や育児情報の提供、各種行事を実施。

○児童館（25・1025）

○萩市子育て支援センター

▽実施場所 日の丸保育園内

（25・4488）

▽時間 月～金曜日午前9時～午後

休日保育

市内の保育所等に通園中の児童で、日曜日・祝日に保護者が仕事で家庭での保育ができない児童を保育。

■実施場所 住の江保育園

■時間 午前8時30分～午後4時30分

※年度ごとの登録、勤務先の証明が必要。

地方の創生は、次代を担う子どもたちから！

問い合わせ 子育て支援課 (25・3536)、各総合事務所市民窓口部門

4時

○元氣子育て支援センター
▽実施場所 大井・川上・田万川・田万川小川分園・むつみ・須佐・あさひ・あさひ佐々並分園・福川・紫福保育園内
※実施曜日・時間は各園に問い合わせ。

こどもデイサービスセンター

市内の保育所等に通園中の児童または小学1～3年生の児童が、病气やけがのため集団保育が困難な期間、一時的に預かります。

○こどもデイサービスセンター 楽々園 ▽実施場所 楽々園2階 (24・4820)

○こどもデイサービスセンターすさ▽実施場所 弥富診療センター内 (08387・8・2311)

■利用料 1日2000円 (給食代含む)

※利用料の減免制度あり。
※年度ごとに登録が必要。

はぎファミリー・サポート・センター

育児の援助を提供する方(援助会員)と育児の援助を受けたい方(依頼会員)が、地域で育児を助け合う相互援助の会員組織で、両会員を募

集しています。

■主な業務

- ・会員間の育児に関する相互援助活動の支援
- ・会員の交流や情報交換のための交流会等の開催
- ・育児に関する情報提供や相談受付など

■問い合わせ

はぎファミリー・サポート・センター (総合福祉センター内24・0530)

就学前児童対象の施設開放

■園庭開放 市内各保育園 土曜日午後、日曜日、祝日

■園庭・園舎開放

○秋幼稚園ひよこ組(22・0775)

5月から月1・2回火曜日午前9時30分～11時30分

○秋光塩学院幼稚園てんし組(22・

2019) 5月から月1・2回水曜日午前10時～11時30分

■おもちゃ図書館地域開館日

子ども発達支援センターからふる(22・2877) 毎週火曜日

日午前10時～午後3

時(祝日は休館)

※日程は施設へ問い合わせ。



県内でも先駆的な取り組み

萩の子どもが萩で
学びやすくなるために

高校生の通学費を助成します

少子化と高校進学が多様化が進展する中、市内の高校も生徒数が減少している現状にあります。萩の子どもは萩で育てるとい

理念のもと、市内の生徒が地元

高校へ進学しやすくなる環境整備の一環として、4月から高校生の通学費の助成を行います。

■対象者

市内に居住し、萩高校、萩商工高校、萩光塩学院高校、奈全高校、大津緑洋高校水産キャンパスに、公共交通機関を利用して通学する生徒の保護者。

ただし、次の方は除きます。

・市町村民税所得割額が30万4200円以上の世帯

・離島高校生修学支援費の受給者

・市税等に滞納がある

・生活保護法による生業扶助(通学のための交通費)を受給している

■助成額

1月あたりの通学定期券(鉄道バス)の購入費

- ①1万円未満の場合Ⅱ定期代から5000円を引いた額
- ②1万円以上の場合Ⅱ定期券代の2分の1の額

(助成条件)

- ・1月の助成額に100円未満の端数が生じた場合は切り捨て
- ・1月の助成額が1000円未満の場合は対象外
- ・1月の助成上限額は1万円
- ・年間10月分まで
- ・複数の定期券を購入している場合は、合計して助成額を計算
- ・複数月の定期券を購入された場合は、1月分に換算して助成額を計算

■申請時期

9月と翌年3月の年

■申請方法

在学する高校に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、定期券の写し等を添え、高校を経由して教育委員会へ提出

■問い合わせ

教育委員会総務課 (25・3141)

4月～県内最速で販売開始!

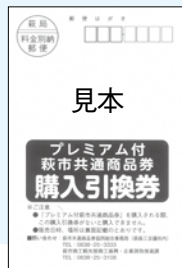
1万円で1万2000円分!

2割お得なプレミアム付 萩市共通商品券が販売



■販売日時・購入場所

	販売日時	販売場所	購入可能セット数
1 回目	4月5日(日)～30日(木) 10:00～17:00	田町商店街 旧福永金物店	引換ハガキで 1世帯1セットのみ
	4月6日(月)～30日(木) 平日の開庁時間	各総合事務所、支所・出張所	
2 回目	5月10日(日) 11:00～17:00	田町商店街 旧福永金物店 各総合事務所	引換ハガキで 1世帯3セットまで (予定) ※完売次第終了。
	5月11日(月) 9:00～17:00	島しょ部(見島支所、大島出張所、相島小中学校)	



※全世帯に購入引換ハガキを送付します。ハガキがないと購入できません。

県内でいち早く4月から、20%のプレミアム(割増金)が付いた萩市共通商品券が、萩市内で販売されます。これは、国の地方創生交付金を活用し地域経済の振興を図ることを目的に、萩市共通商品券協同組合が実施主体となって販売します。

市内の全世帯が必ず1セットを購入できるよう、各世帯に購入引換ハガキを送付し、期間を2回に分けて販売します。

■販売価格 1セット1万円

■プレミアム額 2000円(1セット1万2000円分)

■商品券10000円分×12枚。

■発行セット数 4万セット

■購入方法 発売日までに市内全世帯に送付される「購入引換ハガキ」

を持参し、表の日時・場所で購入

※引換ハガキは1回目・2回目とも

使用します。

※引換ハガキを紛失した場合、再発行

行しません。

■商品券使用可能店舗 市内のスーパー、道の駅、農協、漁協等、約230店舗の萩市共通商品券協同組合加盟店

※つり銭は出ません。

■商品券の使用期限 9月30日(水)

※商品券購入時に配布するアンケートに、ご協力をお願いします。

■問い合わせ

萩商工会議所内萩市共通商品券協同組合事務局 (25・333333)

商工振興課 (25・33108)

配付期間 4月6日～5月29日

配付商品券 1世帯につき萩市共通商品券1万円分(10000円×10枚)

対象者 萩市に住民票がある後期高齢者(75歳以上、昭和15年3月31日以前に生まれた方)で、平成26年度市民税(均等割)非課税者

※課税者に扶養されている方や生活保護制度の被保護者を除く。

配付商品券 1人につき萩市共通商品券5000円分(10000円×5枚)

配付期間 4月6日～5月29日

配付商品券 1人につき萩市共通商品券5000円分(10000円×5枚)

配付期間 4月6日～5月29日

配付商品券 1人につき萩市共通商品券5000円分(10000円×5枚)

4～5月

多子世帯・後期高齢者の生活支援のため

萩市共通商品券を配付します

使用期限は
9月30日まで

○多子世帯生活支援

子育て世帯の中でも特に経済的負担が大きい、多子世帯(子どもが3人以上の世帯)の生活を支援するため、萩市共通商品券1万円分を配付します。

多子世帯で、平成26年度、萩市から児童手当を受給されている方には引換券を郵送しますので、引換券に記載された場所で、商品券と引き換えてください。

※多子世帯で、児童手当未申請者や児童手当を萩市以外から受給されている方(別居監護、公務員)については申請が必要です。

■対象世帯 萩市に住民票がある中学生以下(平成11年4月2日以降に生まれた方)の子どもが世帯に3人以上いる多子世帯で、児童手当受給世帯(特例給付を除く)

■配付商品券 1世帯につき萩市共通商品券1万円分(10000円×10枚)

■配付期間 4月6日～5月29日
■問い合わせ
子育て支援課 (25・35336)

○後期高齢者生活支援

医療費や介護費等の負担が大きい、低所得の後期高齢者の生活を支援するため、萩市共通商品券5000円分を配付します。

75歳以上で、平成26年度に萩市が臨時福祉給付金の支給決定を行った方には引換券を郵送しますので、引換券に記載された場所で、商品券と引き換えてください。

※75歳以上で、平成26年度臨時福祉給付金未申請者や平成26年1月2日以降に転入された方は申請(課税証明書等の提出)が必要です。

■対象者 萩市に住民票がある後期高齢者(75歳以上、昭和15年3月31日以前に生まれた方)で、平成26年度市民税(均等割)非課税者

■配付商品券 1人につき萩市共通商品券5000円分(10000円×5枚)

■配付期間 4月6日～5月29日
■問い合わせ
福祉政策課 (25・35550)

姉妹都市 下田市と 吉田松陰先生ゆかりの地を訪ねて

5月14日(木)～16日(土)

参加者募集!

萩市民号は、萩ゆかりの地を訪問し、先人の足跡を辿り、偉業に触れ、学ぶことで、偉大な功績を広く情報発信することを目的としています。今年、昭和50年に下田市と姉妹都市提携を交わしてから40年の節目の年にあたります。

下田市は「日本の開国に先鞭をつけた地」、萩市は「明治維新胎動の地」であり、共に歴史のまちとして知られます。また、幕末、吉田松陰先生らが下田沖に停泊中のペリー艦隊に乗艦し、アメリカへ密航を試みたという深い関わりがあることから、姉妹都市の縁組みを行いました。横須賀や箱根、下田に残る松陰先

生のゆかりの地を訪問するとともに、萩市と下田市という日本の幕末史・近代史の舞台となった地の歴史を振り返り、松陰先生の志を知る機会とするために萩市民号を派遣します。

- とき 5月14日(木)～16日(土) 2泊3日
- 参加料 1人6万9000円(2泊とも4人1室利用、食事付)
- 定員 30人程度(応募多数の場合は抽選)



下田弁天島の西側に建つ松陰先生と金子重之助の像「踏海の朝」

●主な行程(予定) ※現地での移動は貸切バス

5月14日(木)	市役所(午前6時頃) → 山口宇部空港 → 羽田空港 → 横須賀市内見学(横須賀高校訪問) → 徳富蘇峰記念館 → 箱根温泉宿泊
5月15日(金)	箱根神社(吉田松陰碑) → 伊豆の国市見学(韮山反射炉、江川太郎左衛門ゆかりの地) → 下田市(松陰先生ゆかりの地訪問、黒船祭り花火大会見学) → 下田温泉宿泊
5月16日(土)	下田市内見学(松陰先生ゆかりの地、黒船祭りパレード等見学) → 羽田空港 → 山口宇部空港 → 市役所(午後10時頃)

■参加資格 市内在住の方(高校生以下は保護者同伴)

■募集期間 4月1日～10日

■申込方法 企画政策課備え付けの申込書(萩市ホームページからダウンロード可)を郵送、FAX、メール、持参または電話

■申し込み 〒758-8555

萩市企画政策課(25-3102、FAX 26-3803、メール kikaku@city.hagi.lg.jp)

■主な見学所(予定)

- ▽横須賀高校 松陰先生の甥、吉田庫三が初代校長を務めた高校。元内閣総理大臣小泉純一郎の母校。椿東の松陰墓所にある庫三の墓の横には同校同窓会が建立した顕彰碑があります。
- ▽箱根神社 神社の敷地内には、平成6年、萩市観光協会、松陰神社、萩温泉旅館協同組合が設置した松陰先生の碑があります。
- ▽韮山反射炉 「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」として世界遺産登録を共に目指している資産の一つで、鉄製大砲を铸造した反射炉として国内に唯一現存するものです。
- ▽下田市 下田は、「日米和親条約」の締結に伴い、函館とともに日本で最初に開港した港町。松陰先生らが異国を見聞しようとペリー艦隊へ乗艦、密航を試みた地であり、松陰先生に関する多くの史跡が残っています。
- ▽吉田松陰寓居処 密航前に下田にいた松陰先生が、皮膚病の湯治のため訪れた蓮台寺温泉で、数日間身を寄せた場所。
- ▽ハリスの小径 初代米国総領事・ハリスが散策したという道。「至誠通天」と大書された松陰先生の顕彰碑もあります。
- ▽弁天島 松陰先生と金子重之助は、ここにある祠に身を隠し、安政元年(1854)3月27日の深夜に密航を試みます。同地には、松陰先生の七生説の碑、金子重之助の顕彰碑、弁天社などがあります。



弁天島

至極のプログラムで送るひととき

NHK交響楽団 初の萩公演が実現！

NHK交響楽団 萩特別公演 「花燃ゆ」オープニングテーマを演奏！

萩市合併10周年と、大河ドラマ「花燃ゆ」の放送を記念し、NHK交響楽団萩特別公演が開催されます。

指揮に同楽団正指揮者の尾高忠明氏、ソプラノに安藤赴美子氏と、世界でも活躍するお二人をお招きしての特別公演となります。

スペシャル企画として、大河ドラマ「花燃ゆ」のオープニングテーマを、市民合唱団と合同で演奏されます。NHK交響楽団による、日本トップクラスの演奏をぜひお楽しみください。

■とき 5月31日(日) 午後3時～5時(開場 午後2時30分)
■ところ 市民館大ホール
■プログラム モーツァルト…交響

曲第41番「ジュピター」、「花燃ゆ」オープニングテーマほか

■入場料 全席指定前売A席 8000円、B席7000円(当日は5000円増)

※未就学児は入場不可。

※託児あり(事前申し込みが必要)。

■前売券発売日 4月1日(水)

■プレイガイド 市役所総合案内、市民館、アトラス萩店、サンリブ萩店、萩楽器店、萩ツインシネマ、ローソンチケットほか

■主催 萩市、NHK交響楽団萩特別公演実行委員会

■問い合わせ 文化・生涯学習課(25・3590)



■NHK交響楽団

昭和元年(1926)10月、プロ・オーケストラの新交響楽団として結成。その後、日本交響楽団の名称を経て、昭和26年に日本放送協会の支援を受け、NHK交響楽団と改称、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築いた。

定期公演は昭和2年2月から、第2次大戦中も中断することなく続けられた。世界一流の指揮者を次々と招へい、また、話題のソリストたちと共演し、歴史的名演を残している。

近年、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを開催、NHKテレビ、FMラジオで放送されるとともに、国際放送を通じて欧米やアジアにも紹介、活動と演奏は国際的にも高い評価を得ている。

「花燃ゆ」をはじめ、毎年、大河ドラマのメインテーマ音楽を演奏している。

萩博物館

特別展 長州男児、愛の手紙

—吉田松陰から盟友・小田村伊之助へ、久坂玄瑞から妻文へ—

4月17日(金)～6月21日(日)

小田村伊之助(楳取素彦)が保存していた盟友吉田松陰の手紙24通と、文(美和子)が保存していた久坂玄瑞の手紙6通(涙袖帖)を一挙初公開します(楳取家資料)。このほかに、高杉晋作が妻にあてた手紙などを展示し、その思いと人間性に触れるとともに、古文書の魅力も楽しめる特別展です。

平成27年度展示案内

◆特別展「べっぴん！美形いきもの帳」世にも美しい生物の秘密」夏休みの家族向け企画。美しい世界の生き物300種以上を紹介

▽7月4日(土)～9月6日(日) ◆企画展「明治日本の産業革命遺産」と萩

萩の資産の位置づけや、幕末の萩藩が取り組んだ工業化等を紹介

▽9月19日(土)～11月29日(日) ◆企画展「城下町・萩のひみつ」迷宮へのいざない

城下町の歴史文化や自然が今に息づく理由を分かりやすく紹介

▽12月1日(火)～平成28年4月7日(木) ◆特別展示室「兄松陰と妹文―杉家の家族愛―」(杉家資料) 平成28年9月4日(日)まで

◆高杉晋作資料室 高杉晋作と奇兵隊

◆テーマ展

- ・世界遺産登録に向けて
- ・大河ドラマトレイルを歩く
- ・萩ジオパーク構想



涙袖帖

☎25・6447

萩・明倫センター（大河ドラマ館前）発着の 便利なバスを運行しています。 お出かけや帰省などにぜひご利用ください。

スーパーはぎ号の運賃が4月1日から、これまでの半額の1030円（片道大人）に変わります。

スーパーはぎ号（JR新山口駅⇄大河ドラマ館直行バス）

■運行期間 平成28年1月10日まで

■運行便数 1日8便（4往復）

■所要時間 片道約60分

■運賃 片道大人1030円（小児半額）

※3月31日までは、2060円。

■問い合わせ

防長交通（25・3816）、中国ジェイアールバス（083・922・2519）

花燃ゆ号（萩・石見空港⇄大河ドラマ館直行バス）

■運行期間 4月3日～平成28年1月10日の金・土・日曜日、祝日

■運行便数 1日2便（1往復）

■運行時刻

ドラマ館前	16:10 発	萩・石見空港
17:30 着	益田駅前	17:40 着
益田駅前	12:40 発	萩・石見空港
12:50 発	ドラマ館前	14:10 着

※運行時刻は飛行機のダイヤに合わせ変更になります。

■運賃 片道大人2000円、往復大人3000円（ともに小児半額）

■問い合わせ

石見交通（0856・24・0080）

市内定期観光バス

「花燃ゆ」ゆかりの地や「明治日本」の産業革命遺産「構成資産など」をおすすめの観光スポットを巡る定期観光バス（ガイド付き）を運行しています。

■運行期間 平成28年1月10日まで

■運行便数 1日1便

■運行時刻 午前9時15分発～正午着（所要時間、約2時間45分）

■運行コース 大河ドラマ館前→城下町散策→萩城跡・指月公園→菊ヶ浜→恵美須ヶ鼻造船所跡→萩反射炉→松陰神社→松陰誕生地→大河ドラマ館前

■運賃 大人2500円（小児半額）

■申込方法 乗車日前日の午後3時までに電話予約（催行人数2人）

■申し込み

防長交通（25・3816）



市内定期観光バス

文と萩物語

花燃ゆ大河ドラマ館

見どころ紹介④

大河ドラマ館の見どころについて、シリーズで紹介しています。

■志士判定おみくじコーナー

志士判定おみくじのコーナーで質問に答えると、久坂玄瑞や高杉晋作などの志士8人のうち自分が誰のタイプに似ているか判定。判定された志士の引き出しから取り出すおみくじには、松陰先生が評価した、その志士の特徴などが記載されています。

■カードをかざすと志士が自己紹介

順路を進み、「カードをかざしてごらん！」のコーナーでは、入場口で受け取る志士カードをモニター前に置くと、その志士がアニメーションで現れ、自己紹介します。カード



あなたはどの志士のタイプか？
質問に答えて判定（おみくじコーナー）



入場口で受け取ったカードをかざすとアニメーションの志士たちが自己紹介

を動かすと、それに合わせて人物も動きます。子どもから大人まで楽しむことができるコーナーです。

■問い合わせ

大河ドラマ推進室（25・3139）



祝5万人達成セレモニー

◆入館者5万人達成

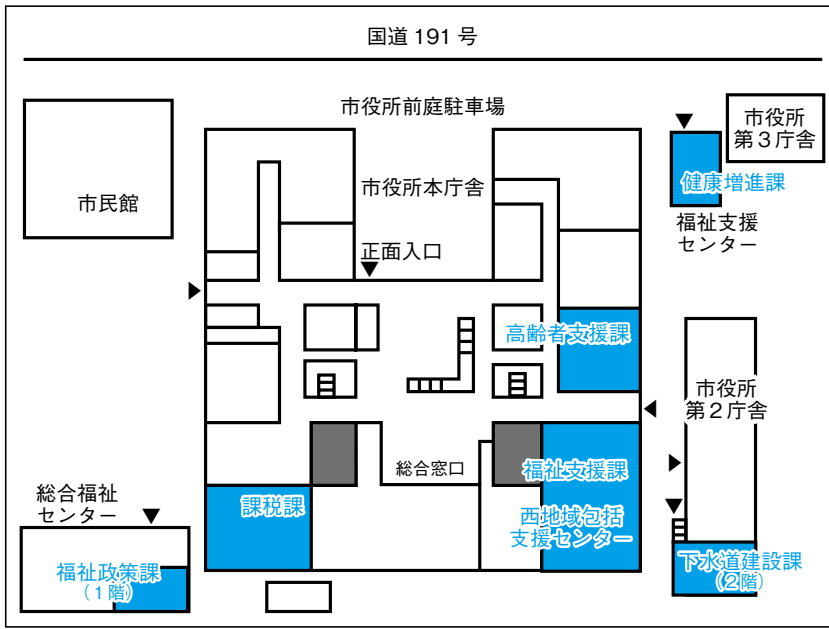
3月18日（開館から67日目）

兵庫真姫路市から妹と、山口市に住む祖父父母の4人での訪問し、5万人目となった山下修平さんは「幕末の歴史が好きで萩に来ました。ロケ地なども巡り登場人物を詳しく知りたい」と話しました。

4月から

市役所の組織等を変更します

4月から、市役所の税務、福祉（高齢者支援、障がい者支援、介護保険等）、農林業、商工振興の各部門の組織を一部変更するとともに、地域包括ケアの推進や市役所内の保健師の連携による効率化、上下水道部の組織機能強化のため、部署の移転を行いました。



組織の変更

新しい部署名	旧部署名	主な仕事
課税課	税務課	市税全般の賦課、各種税務証明書の発行
高齢者支援課	高齢・障がい支援課	高齢者福祉、介護保険認定等 ねんりんピック推進室（市民体育館内）
福祉支援課	介護保険課	障がい者福祉、生活保護、生活困窮者支援
農林振興課	農政課 林政課	農業や林業の振興 新規就農者の支援 有害鳥獣対策 柑橘、畜産の振興 市有林野の経営管理、林地開発、治山事業、林道
商工振興課	商工振興・企業誘致推進課	商工業の振興、離島振興、中小企業融資制度、萩焼等陶芸の振興、企業誘致

▼部署の移転

福祉政策課、健康増進課、西地域包括支援センター、下水道建設課を市役所本庁および周辺施設に移転しました。
※健康増進課が行う健康教室、健康相談、健康診断、料理教室等は、健康増進センターで行います。

平成28年1月から

マイナンバー制度が始まります



マイナンバー（社会保障・税番号）とは、住民票を有するすべての方に1人1つの番号を付けて、社会保障、税災害対策の分野で、複数の機関に存在する個人の情報が同一の方の情報であることを確認するために使われます。

◎マイナンバーの使い方

年金や雇用保険、医療保険、各種手当等の給付、確定申告等の税の手続き、災害対策の行政手続きといった、法律や条例で定められたものに限り使用します。

▽民間事業者の方へ

税や社会保障の手続きのため従業員から個人番号の提出を受け、書類に記載するなど、マイナンバーを取り扱うこととなります。

詳しくは内閣官房のホームページでご確認ください。
※マイナンバーをむやみに他人に提供すること、他人のマイナンバーを不正に入手することはできません。

◎マイナンバーの通知

今年10月以降、「通知カード」が住民票を有するすべての方に郵送され、12桁のマイナンバーが通知されます。

マイナンバーは一生生涯、原則変更されませんので、取り扱いにご注意ください。

導入のメリット

①面倒な手続きが簡単に（市民の利便性の向上）

本人確認や所得などの情報の確認がしやすくなるため、証明書などの交付申請時に必要となる身分証明書や、課税証明書などの添付資料の省略や簡素化ができるようになります。申請時の負担が軽減されます。

②給付金等の不正受給の防止（公平・公正な社会の実現）

所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなるため、負担を不当に免れたり、給付を不正に受けたりすることを防止し、本当に困っている方にきめ細やかな支援が行えるようになります。

③手続きが正確で早くなる（行政の効率化）

国の行政機関や地方公共団体などで、複数の業務の間での連携が進むため、作業の重複が減り、情報の照合などに要する時間が短縮されます。

春です サクラを見に行こう！



▶橋本川土手（河添ほか）
開花時期には萩八景遊覧船の船上から、この桜並木を観賞することができます。



▶桜花台（椿東）
萩やすらぎ苑に向かう市道にあり、隠れた名所。道路沿いの桜並木を楽しむことができます。



▶指月公園（堀内）
公園内がサクラ一色で染められます。また、ライトアップされた夜桜も楽しむことができます。

萩のサクラの名所紹介〔前編〕

3月25日、山口県のサクラの開花宣言が行われました。市内でも3月下旬から各地でサクラが咲き始めました。春の花、サクラを楽しめる市内のソメイヨシノの名所など、一部を紹介いたします。市内各地のサクラ巡りで春を堪能してみたいかがでしょうか。

その他にも、月見川沿い、笠山山頂などでもソメイヨシノを觀賞することができます。
ソメイヨシノ以外では、志都岐山神社のミドリヨシノ、中央公園のチョウシュウヒザクラなどを楽しむことができます。

次号の市報4月15日号では後編として、遅咲きなど、4月中旬頃に楽しめるサクラの名所を紹介いたします。

■問い合わせ
都市計画課花と緑の推進室
(25・3160)

◎個人番号カードの交付

個人番号カードは、身分証明書として利用できるほか、e-Tax（所得税等の電子申告）などの各種電子申請を行うことができます。

カード表面に、氏名、住所、生年月日、性別、本人の顔写真が表示され、裏面にマイナンバーが記載されます。
■申請方法 通知カードと一緒に送付される申請書に顔写真を添付し市に申請。平成28年1月以降に交付を受けることができます。



※個人番号カードの取得は任意です。

■マイナンバーに関する問い合わせ窓口

マイナンバーコールセンター
(0570・20・0178)
午前9時30分～午後5時30分
(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
※通話料がかかります。
▽英語対応 (0570・20・0291)
▽ホームページ <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

■問い合わせ
総務課(25・3439)

萩が生んだ日本画家の画集 村上景介の世界

萩に生まれ、萩を愛し、萩を描き続けた日本画家、村上景介画伯（明治40年～平成17年）。東京美術学校（現東京芸術大学）日本画科で、東山魁夷とともに学び、並び称されながらも卒業後は萩に帰郷。萩高校の講師や次代を担う子どもたちに絵画



を教えながら、数多くの作品を生み出すなど、その生涯を萩画壇

の振興に捧げた日本画家です。昨年秋の第10回萩市美術展を記念して開催した、特別展「村上景介展」では、日本画や水彩画など、約80点もの作品を初めて一堂に展示。この作品を網羅した、村上景介が描く世界を十分に堪能できる作品集です。

発売日 4月15日
A4版40ページ（フルカラー）
販売部数 500冊限定
価格 2000円（税込）
■販売場所・問い合わせ
村上景介作品集製作委員会事務局
（市民館内文化・生涯学習課 25・3590）

国民健康保険の制度改革のお知らせ

平成27年度から、所得に応じた保険料の軽減措置等の見直しを実施

■問い合わせ 課税課市民税係(25・3781)

■保険料の賦課限度額を引き上げ

国保の保険料の負担は、所得が高い方でも、上限が賦課限度額までとなっているため、所得に応じた保険料となるように平成27年度から賦課限度額が

引き上げられます。

これにより中間所得層の被保険者に配慮した保険料設定となります。

	医療保険分	後期高齢者 支援金分	介護保険分
平成26年度まで	51万円	16万円	14万円
平成27年度から	52万円(+1万円)	17万円(+1万円)	16万円(+2万円)

■保険料軽減措置の拡充

世帯の前年中の所得が決められた所得基準を下回っている場合は、保険料の均等割額と平等割額が所得に応じて7割・5割・2割軽減されます。

この軽減の基準となる所得額が引き上げられ、保険料を軽減される方が拡大され、軽減対象となる基準額が引き上げられました。

○5割軽減の拡大

平成26年度まで	基準額 33万円 + 24.5万円 ×被保険者数 以下
平成27年度から	基準額 33万円 + 26万円 ×被保険者数 以下

○2割軽減の拡大

平成26年度まで	基準額 33万円 + 45万円 ×被保険者数 以下
平成27年度から	基準額 33万円 + 47万円 ×被保険者数 以下

※所得基準額は、いずれも同一世帯内の被保険者および世帯主の前年の所得の合計額。

■起業化支援補助金制度の概要

対象者	<p>■前期募集期間 4月1日～30日</p> <p>平成27年1月～9月までに起業した、または起業予定の方、および新分野進出等により規模拡大した、または規模拡大予定の既存事業者</p> <p>①起業の日、開業の日により市内に居住、または居住を予定している方</p> <p>②市内に起業のため事業所を設置、または設置しようとしている方(加盟小売店を除く)、新分野進出のために規模拡大をしようとする既存事業者</p> <p>③市税をすべて完納している方</p> <p>※ただし、他の条件で対象にならない場合もあります。</p>
補助対象経費	<p>①事業所の賃貸または開設に係る経費</p> <p>②設備、備品購入費</p> <p>③従業員の人材育成費</p> <p>④広告宣伝費</p> <p>⑤その他事業開始に係る経費(不動産取得、法人化にかかる経費を除く)</p> <p>※補助対象経費の合計が50万円以上となる事業</p>
補助率	2分の1以内(上限50万円)
添付書類	<p>①法人は法人登記簿謄本・定款、個人は税務署提出の開業届出書の写し</p> <p>②事業計画書</p> <p>③申請者の市税の納税証明書またはこれに代わる書類</p>

※後期は10月1日から31日の間、平成27年7月から平成28年3月までの起業等に対して募集します。

**起業・新分野進出を支援
補助制度の利用者を募集!**

開設費等の50%以内、
上限50万円

萩市起業化支援補助制度を改定

市では、就業機会が少なくことや若者等の市外流出による人口減少、離職者の雇用確保等の課題に対応するため、獨創性や地域への波及効果のある事業内容により新たに起業する方を対象に、事業所開設等に必要資金を補助していただきますが、平成27年度から制度を改定し対象者を拡大して利用者を募集します。

■改定内容 ①対象者に新分野への進出により規模拡大を行う既存事業者を追加、②審査項目に市場性(市場規模)に応じた業種を追加

■申込方法 商工振興課備え付けの申請書(萩市ホームページからダウンロード可)に必要な書類を添付し提出

■申し込み・問い合わせ 商工振興課(25・3811)

前期 4月~9月

移動図書館

巡回予定表

4月から
「須佐保育園」
新園舎で
再開!



わくわく号
(土原保育園)

まなぼう号
(弥富小学校)



移動図書館は、図書館から遠い地域の方にも気軽に利用していただくために、市内全域13コースを巡回しています。

4月から「るーらるSHOP315」が新しくコースに加わります。また、「須佐保育園(新園舎)」で再開します。

問い合わせ
萩図書館 (25・6355)
須佐図書館 (08387・6・5500)

コース	曜日	ステーション・時間							
わくわく号 (萩・川上・むつみ・旭・福栄地域)	1 木 (第1・3)	山田保育園 9:30~10:00	住の江保育園 10:10~10:35	萩幼稚園 10:50~11:30	三見小・中学校 12:45~13:15	三見保育園 13:25~13:45	さんみ苑 13:55~14:20	三見市仁王会館 14:35~14:55	
	2 金 (第1・3)	萩光塩学院幼稚園 9:30~9:50	土原保育園 10:00~10:30	山口県漁協玉江浦支店裏駐車場 10:45~11:05	椿西小学校 13:00~13:35	椿保育園 13:45~14:15	春日保育園 14:30~14:55	木間小・中学校 15:50~16:20	
	3 木 (第2・4)	大井保育園 9:50~10:15	オアシスはぎ園 10:20~10:45	山口県漁協大井湊支店 10:55~11:20	山口県漁協大井浦支店 11:30~11:50	大井小学校 13:00~13:30	越ヶ浜小学校 13:50~14:10	越ヶ浜せり場 14:20~15:05	椿の郷 15:15~15:45
	4 金 (第2・4)	萩総合支援学校 10:10~10:40	日の丸保育園 11:00~11:40	椿東小学校 13:00~13:40	椿東保育園 14:00~14:30	越ヶ浜保育園 15:15~15:45	越ヶ浜中学校 16:10~16:25		
	5 火 (第1・3)	佐々並小学校 10:20~10:35	あさひ保育園 佐々並分園 10:45~11:15	明木小学校 明木中学校 13:00~13:30	ちはるえん 13:40~14:10	福祉複合施設「つばき」 14:30~15:30	白水小学校 16:00~16:20		
	6 水 (第1・3)	あさひ保育園 9:30~9:50	川上中学校 13:20~13:40	かわかみ苑 13:50~14:20	川上公民館 14:25~14:40	川上小学校 14:45~15:15	川上保育園 15:25~15:55		
	7 火 (第2・4)	福川小学校 10:10~10:30	むつみ保育園 10:50~11:20	むつみ園 11:25~11:45	むつみ中学校 13:00~13:35	ハピネスふくえ 14:10~14:30	福川保育園 14:40~15:10		
	8 水 (第2・4)	むつみ小学校 10:10~10:35	紫福園 10:45~11:25	福栄中学校 13:10~13:30	萩市役所紫福支所 13:40~14:00	紫福保育園 14:10~14:35	紫福小学校 14:50~15:20		
	9 月 (第2) 変動あり	大島渡船場 11:30~11:50	大島小・中学校 12:00~12:15	大島保育園 12:15~12:40					
まなぼう号 (須佐・田万川地域)	田万川 火 (月2回)	田万川保育園 小川分園 12:45~13:00	小川小学校 13:00~13:40	阿北苑 13:50~14:05	田万川保育園 14:20~14:35	多磨児童クラブ 14:45~15:00			
	須佐A 毎週水	すさ苑 10:30~10:45	生活支援ハウス寿 10:50~11:10	須佐保育園 12:45~13:05	須佐中学校 13:10~13:40	みやこ編物 14:05~14:20	育英元気っ子 14:35~14:55	須佐総合事務所 15:00~15:20	
	弥富 毎週木	多磨小学校 10:10~10:30	弥富小学校 13:00~13:20	森林組合須佐支所 13:25~13:40	弥富公民館 13:45~14:00	鈴野川健康増進施設 14:20~14:35	るーらるSHOP315 15:00~15:15		
須佐B 毎週金 ※月2回	山口県漁協須佐支店 10:30~10:50	しんわ苑 12:30~12:45	育英小学校 12:55~13:30	介護サービスぬくもり※ 13:55~14:05	八幡集会所※ 14:15~14:30				



HAGI 情報 案内板

問い合わせ
電話番号(代表)

本庁 0838-25-3131
川上総合事務所 0838-54-2121
田万川総合事務所 08387-2-0300
むつみ総合事務所 08388-6-0211
須佐総合事務所 08387-6-2211
旭総合事務所 0838-55-0211
福栄総合事務所 0838-52-0121

お知らせ

小川交流センターの愛称が「みのり」に決定

平成25年の萩市東部集中豪雨災害で被災した小川支所・小川コミュニティセンターに代わる現在整備中の小川交流センターの愛称を、昨年9月から10月に募集したところ、55点の応募がありました。選考の結果、小川地区の農産物や地域の人々との関係が密であるようにとの思いを込めた、田村馨さん(小川小学校3年)の「みのり」に決定しました。

センターは、これまでの支所機能に消防器庫など防災拠

点としての機能を加えるとともに、地区の地域資源を活用し、地域間・都市農村交流の場となる小川地区の新たなシンボルとして7月に開所予定です。

① 問い合わせ

文化・生涯学習課

(25・3149)

児童扶養手当・特別児童扶養手当等の手当額が変わります

毎年の消費者物価指数の変動に応じて手当額を改定しています。平成27年度の各手当額については、特例水準の解消とあわせて2.4%の引き上げとなり、表のとおり変更となります。

手当(月額)		3月まで	4月から
児童扶養手当	全部支給	41,020円	42,000円
	一部支給	9,680円～41,010円	9,910円～41,990円
特別児童扶養手当	1級	49,900円	51,100円
	2級	33,230円	34,030円
特別障害者手当		26,000円	26,620円
障害児福祉手当		14,140円	14,480円
経過的福祉手当			

① 問い合わせ

児童扶養手当Ⅱ子育て支援課(25・3259)、その他手当Ⅱ福祉支援課(25・3523)

指定ごみ袋の無料配付は4月中旬から

市では、世帯人数に応じて指定ごみ袋を無料で配付しています。世帯人数の確定は、4月3日時点の住民基本台帳により行うため、各町内会等へのごみ袋の配付は4月中旬から5月下旬にかけて順次行います。

※無料配付した指定ごみ袋(燃やせるごみ、プラスチック製容器包装)を燃やせないごみの袋や収集券等へ交換を希

ふるさと寄付

2月1日～28日で、18件、39万円の寄付の申し込みがありました。

【1万円】金藤弘志(神奈川県)、杉本雅夫(愛知県)

※本人の承諾をいただいたもののみ掲載(2件)。(平成26年度累計428件、

1106万6000円)

寄付

・鈴木義蔵さん(南古萩町)から、聯2本

・越ヶ浜中学校21期卒業生(代表 井町泰彦)から、サクラの苗木1本

・山田みのるさん(椿東)から、絵画「萩反射炉」

望される場合は、環境衛生課、各総合事務所市民窓口部門、支所・出張所にご持参ください(一枚から交換できます)。

■無料配布枚数

世帯人数	燃やせるごみ(青色)	プラスチック製容器包装(黒色)
1～2人	20枚	10枚
3～4人	40枚	10枚
5人以上	40枚	20枚

① 問い合わせ

環境衛生課(25・3146)、各総合事務所市民窓口部門

農業委員会会長等が決定

3月12日に農業委員会臨時総会が開催され、会長、職務代理者に次の方が選任されました。

- ・会長 片岡兼雄さん(山田)
- ・会長職務代理者 藏増裕一さん(福井上)

各農業委員の担当地区については、萩市農業委員会、萩市ホームページで確認できます。

① 問い合わせ

萩市農業委員会(25・3405)

「萩市公共施設等総合管理計画」の策定

市では、公共施設等の状況や課題を市民と行政が共有

平成27年度の市税納期

今年度の市税の納期は、次のとおりです。納期内の納付をお願いします。

	固定資産税・都市計画税	市県民税
第1期	5月16日～6月1日	6月16日～30日
第2期	7月16日～31日	8月16日～31日
第3期	12月16日～1月4日	10月16日～11月2日
第4期	2月16日～2月29日	1月16日～2月1日
軽自動車税		
全期	5月16日～6月1日	

※納付書が届き次第、早めに納めることもできます。

納期を過ぎて支払う場合、督促料や延滞金がかかる場合があります。

◎便利で確実な口座振替をぜひご利用ください

一度手続きすると納期限に振替するため、納付書を紛失したり、納期限を忘れる心配がありません。

■手続きに必要なもの 通帳、通帳の印鑑、納税通知書

■手続場所 金融機関、収納課、各総合事務所市民窓口部門、支所・出張所

※振替開始は手続きの翌月以降の納期分からです。

■取り扱い金融機関

山口銀行、萩山口信用金庫、西京銀行、もみじ銀行、あぶらんど萩農業協同組合、山口県漁業協同組合、中国労働金庫、信用組合広島商銀、西中国信用金庫、北九州銀行、ゆうちょ銀行

①問い合わせ 収納課 (25・3575)

し、施設の更新・統廃合・長寿

命化などを計画的に行うこと

で、公共施設等の最適な配置

を実現するため、「萩市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

■計画期間 平成26年度～25年度(20年間)

※計画は市役所本庁市政情報コーナー、萩市ホームページで閲覧できます。

①問い合わせ

財産管理課 (25・3143)

市税・使用料等の納付場所が拡充されます

市税・使用料等の納付が、平成27年度分から、これまでの市や金融機関等の窓口に加え、中国5県内のゆうちょ銀行および郵便局の窓口でも可能になります。

納付できる納付書は、「㊦」の文字が印刷されているものに限りますので、ご確認をお願いします。

①問い合わせ

会計課 (25・3394)

ひとり親家庭自立支援給付金

ひとり親の求職活動の促進と生活の安定を図るための制度で、自立支援教育訓練給付金と高等職業訓練促進給付金等があります。

■対象者 児童扶養手当を受給している、または同様の所得水準にあるひとり親家庭の

父、母

○自立支援教育訓練給付金

教育訓練講座を受講する場合、経費の20% (上限10万円)を支給

○高等職業訓練促進給付金等

養成機関で2年以上修業する場合、修業期間に高等職業訓練促進給付金を支給し、修了時に修了支援給付金を支給

■支給期間 上限2年間

■支給額

・市民税非課税世帯 月額10万円、修了時5万円

・市民税課税世帯 月額7万5000円、修了時2万5000円

※申請希望の方は、子育て支援課で事前相談が必要です。

①問い合わせ 子育て支援課 (25・3259)

「高齢者・障がい者への防災情報提供サービス」希望者の受付開始

市では、災害時の情報伝達手段として、防災メールが利用できない高齢者や視覚・聴覚に障がいがある方等に対し、命に関わるような重要な

防災情報を自宅の固定電話やファックスに提供するサービスの受付を開始します。

防災情報を自宅の固定電話や

ファックスに提供するサービスの受付を開始します。

■運用開始予定日 7月1日

■内容

①自宅の固定電話へ音声による防災情報を提供

▽対象者 視覚に障がいがある方や防災メールの登録が困難な65歳以上の高齢者で、防災行政無線戸別受信機が自宅に設置されていない方

②自宅のファックスへ防災情報を提供

▽対象者 防災メールの登録が困難な聴覚に障がいがある方

■申込方法 防災安全課、各総合事務所、支所・出張所に備え付けの用紙を4月30日までに提出

■その他 ①、②のサービスの他に、全世帯を対象とした申込不要の防災情報テレフォンサービス(音声ガイダンス)があります。電話番号等は改めてお知らせします。

②申し込み

防災安全課(25・3808)、各総合事務所地域振興部門

お知らせ



建築士の派遣による無料耐震診断、耐震改修の補助

○無料耐震診断員派遣

住宅の耐震化を促進するため、建築士を派遣して無料で木造住宅の耐震診断を行います。

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての木造住宅

■募集戸数 18戸

■募集期間 4月1日～12月18日

○耐震改修費補助

木造住宅の耐震改修費の一部を補助します。

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての木造住宅

■補助率 費用の3分の2以内(上限60万円)

■募集戸数 3戸

■募集期間 4月1日～10月30日

○耐震診断費補助

一定規模以上の公共的建築物の耐震診断費用の一部を補助します。

助します。

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工されたもので、次のいずれかに該当する建築物

- ・幼稚園、保育園で2階以上、床面積が合計500㎡以上
- ・病院、診療所で3階以上、床面積が合計1000㎡以上
- ・緊急輸送道路沿いに建つ建築物で地震時に道路をふさぐおそれのあるもので、指定されたものなど

■補助率 費用の3分の2以内(上限200万円)

■募集棟数 数棟

■募集期間 4月1日～12月18日

⑤申し込み

建築課(25・3693)

業務改善助成金制度の改正

厚生労働省では、中小企業の賃金と業務の改善を支援し、従業員の賃金引き上げを図る「業務改善助成金制度」を設けていますが、2月から次の点が改正されました。

- ・設備等の導入経費の助成が、通常の事業活動で必要となる経費については助成の対象外
- ・助成額の引き上げ(賃金を60円以上引き上げた場合の労働者数に応じた上限額を新たに設置)

詳しくは、厚生労働省のホームページで確認するか、お問い合わせください。

⑥問い合わせ

山口労働局労働基準部貸金室(083・995・0372)

募集

新緑鮮やかな平わらび台で春を感じながらわらび摘みを楽しませんか。

わらび摘みフェスタ

4月26日(日) 午前10時～午後2時30分

ところ 平わらび台(福井上)

内容 わらび摘み、昼食、福引抽選、もちまきなど

定員 200人(先着順)

参加料(昼食代含む) 中学生以上1500円、小学生500円、小学生未満無料(昼食なし)

主催 平わらび台交流ツ

国民健康保険

こんなときには必ず14日以内に届出を!

国民健康保険に加入、脱退等されるときは、事由が生じた時から必ず14日以内に届出を行ってください。

特に国民健康保険に加入される場合は、14日を過ぎて届出をされると届出日間の期間中にかかった医療費が全額自己負担となる場合があります。

また、保険料については加入の届出日ではなく、被保険

者の資格を取得した日からさかのぼって納めなくてはなりません。

※保険料通知等の文書は世帯主宛に送付しますので、必ず開封して内容確認をお願いします。

⑥問い合わせ 市民課保険給付係(25・3147)、各総合事務所市民窓口部門、支所・出張所

	こんなとき	手続きに必要なもの
国保に入るとき	他の市区町村から転入した	転出証明書
	職場の健康保険を脱退した※	職場の健康保険の資格喪失証明書
	子どもが生まれた	保険証
国保をやめるとき	生活保護を受けなくなった※	保護廃止決定通知書
	他の市区町村へ転出する※	保険証
	職場の健康保険に加入した・被扶養者になった	国保の保険証と職場の健康保険の保険証(未交付の場合は資格取得証明書)
	被保険者が死亡した	保険証
	生活保護を受け始めた※	保険証・保護開始通知書
その他	学生用の保険証の交付を受け続けていたが卒業した(引き続き市外に住所を有する方)	保険証・卒業証明書など卒業が確認できるもの
	市内で住所が変わった	保険証
	世帯主や氏名が変わった	保険証
	就学のため、子どもが他の市区町村に住所が変わった	保険証・在学証明書
	保険証を紛失した、あるいは汚して使えなくなった	運転免許証など身分を証するもの

(すべての届出について印鑑が必要です)

※必要書類が整っていれば14日前から手続きが可能です。

アー実行委員会

☑️申し込み

4月20日までに、福栄総合事務所産業振興部門(52・0121)へ

田床山散策と山の幸を味わう会

■とき 4月19日(日) 午前9時30分〜午後1時30分

■ところ 田床山中央広場

※現地集合が困難な方は、申込時にお申し出ください。

■内容 田床山散策、野草の天ぷらづくり

※雨天の場合、田床山センターハウスで調理のみ実施。

■持参品 弁当(おにぎり程度)、水筒

※山歩きのできる服装で参加してください。

■定員 30人程度

■参加料 300円(材料費)

☑️主催・申し込み

4月14日までに、農林振興課(25・4194)へ

市有霊園使用者

田万川地域の市有霊園使用者を募集します。

生活困窮者自立支援法がスタートします

市では、4月から経済的な理由などで生活にお困りの方の相談に応じ、自立に向けた支援を行うための相談窓口を設置しました。専門相談員が問題の解決に向けて支援を行いますので、ひとりで悩まず、ご相談ください。

■対象者 市内在住で、経済的な理由などによる生活困窮者(生活保護受給者を除く)

■支援の内容

① 自立相談支援事業

相談者の課題解決のための支援計画を作成し、生活の安定や就労支援などの自立に向けた相談支援を実施

② 住居確保給付金の支給

離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方に、就職活動を行うことなどを条件に一定期間、家賃相当額を支給(所得制限あり)

③ 問い合わせ

福祉支援課(25・3620)

■応募資格 次の要件をすべて満たしている方

① 萩市に本籍または住所を有する

② 祭事を主宰する

③ 他に墳墓の場所を得ることができない

④ 1年以内に使用する

■必要書類 火葬許可証または焼骨の所在を証明できる書類

■募集期限 4月30日

※応募者多数の場合は抽選。

墓地名	平野墓地
場所	上田万2036番地2
募集区画	2区画
使用面積	9.0㎡
永代使用料	22万5000円
管理料(年)	なし

☑️申し込み

田万川総合事務所市民窓口部(08387・20300)



側溝清掃(萩地域)にご協力を!

ハエ、蚊等の害虫が発生する季節を快適に過ごすため、側溝清掃にご協力をお願いします。市では側溝から出た汚泥を表のとおり収集します。

【お願い】

○側溝清掃は、汚泥収集計画表の収集日直前の土曜日または日曜日に町内会単位で行ってください。

○実施日を変更される町内会がありますので、事前に町内会にご確認ください。

○高齢の方や病弱な方など清掃作業が困難な方には、町内会で配慮をお願いします。

○長期間清掃せず汚泥が堆積している場所がないか確認をお願いします。

○汚泥は交通の支障にならない場所にまとめ、集積場所を環境衛生課にご連絡ください。

○収集車が入れない所や見えにくい所は収集が困難ですので、必ず広い道路、通路まで出してください。

○交通事故等がないよう十分注意して実施してください。

○土のう袋での回収にご協力ください(ビニール袋、段ボール箱等でも可)。土のう袋、バール、蓋上げ器等を希望される場合は、事前に環境衛生課にご連絡ください。

③ 問い合わせ

環境衛生課(25・3661)

■汚泥収集計画表

収集日	収集地区
4月13日(月)~17日(金)	新川西・南区、前小畑2区、後小畑、玉江浦2区
4月20日(月)~24日(金)	平安古、城東中・北区、恵美須町、樽屋町、今魚店町、米屋町
4月27日(月)~5月1日(金)	霧口
5月11日(月)~15日(金)	土原1区、江向全区、堀内、城東南区、北古萩1区、吉田町、古萩町、倉江、越ヶ浜全区、無田ヶ原口の1、東田町東区
5月18日(月)~22日(金)	川島、土原2区、御許町、河添、中津江全区、上野の1・2、船津、無田ヶ原、目代、東萩団地
5月25日(月)~29日(金)	浜崎新町3区、浜崎1・3区、東浜崎町2区、椿全域(椿河内、椿、霧口、青海、笠屋除く)、三見浦全区、三見蔵本、中小畑

募集



萩公共サービス社員

■業務内容 市民館の舞台装置、機械設備の操作および関連業務

■募集人員 1人

■応募資格 昭和50年4月2日以降に生まれた方

■勤務日・時間 週5日(土・日曜日、祝日勤務あり)、午前8時30分～午後5時30分

※時間外勤務あり。

■給与 社内規定により決定

■採用予定日 6月1日

■応募方法 4月24日までに、履歴書(写真貼付)を郵送、持参

☑**申し込み**

〒758・0011 萩市椿

東2970・9 萩公共サービス(26・18550)

フラワー都市交流会参加者

萩市は、花によるまちづくりを実践している全国の9都市が集う「フラワー都市交流連絡協議会」に加盟し、市民交流を深めています。

今年、ラベンダーで有名な中富良野町で開催されるフラワー都市交流会の参加者を募集します。

■とき 7月4日(土)～6日(月)(2泊3日)

■ところ 北海道中富良野町

■内容 ラベンダー園の視察、各都市の花による地域づくり等の紹介、フラワーパーティーなど

■定員 30人(先着順)

■参加料 12万5000円程度

■主催 フラワー都市交流連絡協議会

☑**申し込み**

4月30日までに、都市計画課

(25・3160)へ

山口県健康福祉祭美術展の作品

6月13日～15日に防府市地域交流センターで開催される、山口県健康福祉祭美術展の作品を募集します。この美術展での優秀作品は、10月に開催される「ねんりんピックおいでませ!山口2015美術展」に出品されます。

■対象者 60歳以上(昭和31年4月1日以前に生まれた

方)のアマチュアの方

■募集作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

※1人1点、未発表作品に限る。

■申込方法 4月20日までに、高齢者支援課、各総合事務所、老人クラブ事務局備え付けの申込用紙を提出

☑**申し込み**

高齢者支援課(25・3137)、各総合事務所市民窓口

部門

江舟岳のホンシヤクナゲ群生地観覧会

川上地域の江舟岳山頂(標高約600m)付近の約500本のホンシヤクナゲを観覧します。

■とき 5月9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)

午前9時～午後3時

■ところ 江舟岳山頂付近

※中央公園または川上公民館前に自家用車で集合。

■講師 永井要明(自然観察指導員)

■持参品 弁当、水筒、カメラ、雨具、杖など

☑**主催・申し込み**

募集

萩まちなかカレッジ受講生

市では、まちの空間や人々にスポットを当て、新しいライフスタイルに合わせた講座を開設します。

■定員 各10～15人

※応募多数の場合は抽選、満館(25・3590)へ

☑**主催・申し込み**

4月1日～15日に、中央公民館

(別途材料費)

1講座500円

※複数の講座が受講できます。

中央公民館

旧久保田家住宅

中央公民館

浅井朗太

中屋達也

あまめま 天沼はるみ

公募

フルーツをお洒落なカッターで楽しいデザート

13:30～15:30

12/18(金)

ラテアートを描こう

9:30～12:00

11/16(月)

海・山食材の宝庫萩地場食材の美味しい食べ方

13:30～15:30

10/29(木)

気軽に着物でまちなか散歩

13:30～15:30

9/12(土)

ジーンズの色落ちとダメージを付ける

9:30～12:00

7/24(金)

郷土料理を習おう ※レシピ本プレゼント

13:30～15:30

6/5(金)

華道を通して萩の美を学ぼう

13:30～15:30

5/28(木)

開催日の3日前までに、北浦
自然観察会(090・8240
・9785) 永井へ

野口雨情コンサート出 演者

童謡「しゃぼん玉」等の作
詞者、野口雨情の孫で、野口
雨情生家資料館館長の野口
不二子さんをお招きして、9
月5日に開催するコンサート
の出演者を募集します。

■募集部門 合唱、オカリナ
■参加料 無料(楽譜代は実
費、練習を月2回程度予定)
☑主権・申し込み
まちの音楽劇場(090・5
854・5115) 山田

萩セミナーハウス「レッ ツウォーキング(春)」

■とき 4月11日(土)午前
9時30分〜午後2時
■ところ 萩セミナーハウス
■集合・解散
■内容 藍場川をたどるウォ
ーキング
■対象者 どなたでも(小学
生以下は保護者同伴)
■持参品 昼食
※弁当の注文もできます。

■定員 25人(先着順)
■参加料 1000円(保険
代、資料代など)
☑主権・申し込み
4月9日までに、萩セミナー
ハウス(21・7501、F
AX21・7666)へ

萩人形教室 参加者

歴史的建造物の渡辺菫蔵
旧宅(江向)で萩人形教室を
開催します。

■とき 4月27日から原則毎
月第4月曜日(全12回)午後
1時30分〜3時30分
■ところ 渡辺菫蔵旧宅
■定員 15人(先着順)
■受講料 1回200円
■主催 NPO萩観光ガイド
協会

☑申し込み

4月20日までに、渡辺菫蔵旧
宅(22・1055)へ

講演・講座

中央公民館教室

平成27年度の受講生を募集
します。詳しくは、市報4月
1日号と一緒に配布してい
る「生涯学習のまちづくりメ

ニュー」をご覧ください。
応募多数の場合は抽選、定
員に満たない場合は随時受け
付けます。

■内容 料理、お菓子、パン、
健康、手芸、学び、英会話、萩ま
ちなかカレッジ、高齢者学級
☑主権・申し込み
4月1日〜15日に、中央公民
館(25・3590)へ

外国人のための日本語 講座(春期)

萩市や近郊にお住いの外国
人の方が円滑に生活できるよ
う、基礎的な日本語と生活習
慣を習得するための日本語講
座です。

■とき 4月8日〜7月8日
の毎週水曜日、午後7時〜9
時(全12回)
※4月29日、5月6日を除く。

■ところ 市民館

■内容 初級クラス

■講師 市民ボランティア

■受講料 1000円(別途
テキスト代)

※外国人に日本語を教えるポ
ランティアスタッフを募集し
ています(資格・経験不問)。

☑主権・申し込み

日本語クラブ萩(090・77
78・5759) 中嶋

結婚相談所

4月から月1回、日曜日相談を実施

市では、結婚による定住人
口の増加、若者の定着を図る
ため、平成20年5月から結婚
相談所を開設しています。今
年2月までの登録者は、31

7人(男性170人、女性1
47人)で、そのうち23組が
成婚に至っています。

4月からはこれまでの相談
日(毎週火・金曜日、毎月第1・
3土曜日)に加え、毎月1回日
曜日の相談日を設けます。

相談は、市が委嘱した専門
相談員が受け、登録された方
同士を紹介いたします。

■とき(4月分) 4月3日
(金)、4日(土)、7日(火)、
10日(金)、14日(火)、17日
(金)、18日(土)、21日(火)、
24日(金)、26日(日)、28日

(火) 午前9時〜午後4時

■ところ 市役所本庁舎別館
2階

■対象者 市内在住で20歳以
上の独身男女

■相談の流れ

①あらかじめ電話で相談日時
を予約

②結婚相手の紹介を希望され
る場合は、相談所備え付けの
申込書を記入、提出

③登録者の中から、希望の条
件に合う方を本人の了解を得
た上で紹介

■登録時の必要書類等

・写真2枚(上半身を1カ月
以内に撮影したもの)

・独身証明書1通(本籍地の
市区町村役場で本人申請のみ
交付可)

※提出された個人情報、萩
市個人情報保護条例に基づ
き、適正に取り扱います。

☑主権・申し込み

結婚相談所(25・3421)

相談



消費生活無料法律相談

- とき 4月10日(金) 午前10時～正午
- ところ 総合福祉センター
- 司法書士 吉武要一よういち
- 対象者 市内在住の方(先着4人、1人30分)
- ※事前予約制(当日受付可)。
- ☎**主催・申し込み**
萩市消費生活センター
(25・0999)

人権・行政・公証相談

- とき 4月14日(火) 午前10時～正午
- ところ 市役所本庁
- 相談員 人権擁護委員、行政相談委員、公証人
- 内容 人権相談(家庭内・近隣間のもめごと、不当な差別・要求、その他人権に関する相談)、行政相談(国の仕事や手続き、サービスに関すること)、公証相談(遺言書など公正証書に関すること)
- ※事前予約制(前日まで)。
- ☎**主催・申し込み**
市民活動推進課

(25・3373)

無料法律相談(予約制)

- とき 4月22日(水) 午前10時～午後3時
- ところ 市役所本庁
- 弁護士 長谷義明ながたによしあき
- 対象者 市内在住の方(先着12人、1人20分)
- ※事前予約制(4月1日から受付開始)。
- ☎**主催・申し込み**
市民活動推進課
(25・3373)

未内定の新卒者・既卒者の皆さんへ

ハローワーク萩では、就職活動を継続中の新卒者・既卒者に対し、就職が決まるまでのサポートとして、市内の求人情報の提供や就職の個別相談を行っています。

①問い合わせ

ハローワーク萩(22・0714)

スポーツ



萩市民春季バレーボール大会

■とき 5月10日(日) 午前

9時～

■ところ 市民体育館

■対象者 市内在住の社会人女性

■チーム編成 行政区単位で編成。ただし、チーム編成が困難な場合は、隣接行政区との混成出場可(萩地域以外は地域単位でのチーム編成可)。25歳以下の選手は4人以内。

■申込方法 5月1日まで、市民体育館備え付けの申込書を提出

☎**主催・申し込み**

スポーツ振興課

(25・7311)

イベント



萩八景遊覧船

桜観賞コース運航

桜の見どころに合わせて乗船客へのおもてなしとして、河添や江向地区の川土手に咲くソメイヨシノ、八重桜など約270本が楽しめる「桜観賞コース」を運航しています。

■運航期間 4月12日(日)まで

■午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)

■発着場所 指月橋そば(堀内)

■所要時間 約60分(通常より20分程度延長)

■料金 大人1200円、小学生以下600円(通常料金)

①問い合わせ

萩八景遊覧船

(090・7998・6060)

幕末燃ゆ！萩トリックアート館

絵の中に入り込んだような錯覚を楽しめる、萩・幕末を題材としたトリックアート館を開館します。

■主催 まちづくりの会

■販売・問い合わせ
田町商店街振興組合連合会
(26・2201) 植屋

■とき 4月18日(土)～5月31日(日)、7月18日(土)～26日(日)、8月5日(水)～30日(日)、11月7日(土)～23日(月)。

祝 午前10時～午後5時

■ところ ジョイ201(田町商店街)

■入館料 高校生以上500円、小・中学生300円(いずれも前売100円引)

■主催 まちづくりの会

田町商店街振興組合連合会
(26・2201) 植屋

須佐地域の魅力が学べる資料館に

被災した須佐歴史民俗資料館が再オープン

平成25年7月28日の萩市東部集中豪雨災害で、甚大な被害を受けた須佐歴史民俗資料館は休館していましたが、本館部分の工事が完了し、4月14日(火)に再オープンします。

本館の展示は、すべてリニューアルし、子どもから大人までが須佐地域の素晴らしさを学習できる資料館として生まれ変わります。

4月14日は、午前10時の式典終了後から一般の入館ができます。

■主な展示 須佐のジオパーク関係、須佐地域の紹介、永代家

①問い合わせ

須佐歴史民俗資料館(08387・6・3916)

■入館料 大人310円、子ども150円、団体(20人以上)大人200円、子ども100円

■開館時間 午前9時～午後4時30分

■主催 まちづくりの会

田町商店街振興組合連合会
(26・2201) 植屋

※ただし4月14日までは須佐公民館(08387・6・2310)。

教育評論家、法政大学教授。1947年生まれ。教師として22年間創造的な教育実践を展開後、大学教員に転身、テレビ等への出演多数。



講師 尾木直樹さん

- 「尾木ママ」こと教育評論家の尾木直樹さんによる、幕末に生きた若者たちをお手本とした「子育てと子どもの成長」についての講演と、子どもたちが歴史展示を楽しく学べるミュージアムツアーです。
- とき 5月10日(日)
- ①講演会
 - 時間 午前10時30分～11時30分
 - ところ 市民館大ホール
 - 演題 「尾木ママ先生の幕末子育て講座」子どもが活躍するために
 - 定員 800人
 - 入場料 無料
 - 整理券が必要(1枚で4人まで入場可)。
 - 申込方法 4月23日(必着)までに、往復ハガキに郵着

①問い合わせ
企画政策課(25・3569)

- 便番号、住所、代表者氏名、電話番号を記入し、〒758・8555 萩市企画政策課「NHK講演会」係へ郵送
- ②子どもミュージアムツアー
 - 時間 午後1時15分～2時
 - ところ 県立萩美術館・浦上記念館
 - 内容 子どものための特別鑑賞会
 - 講師 尾木直樹、道迫真吾(萩博物館主任学芸員)
 - 定員 小中学生40人
 - 参加料 無料
 - 整理券が必要(1枚で1人が参加可)。このイベントの参加者は①の講演会にも参加(4人まで入場可)できます。
 - 申込方法 4月23日(必着)までに、往復ハガキに郵便番号、住所、氏名、学年、電話番号、保護者名、将来の夢を記入し、〒753・8660 NHK山口放送局「ミュージアムツアー」係へ郵送
 - ※いづれも応募多数の場合は抽選。
 - 主催 NHK山口放送局、萩市

県立萩美術館・浦上記念館

二〇一五年
NHK大河ドラマ特別展
「花燃ゆ」

4月18日(土)～5月24日(日)
萩に松陰の肖像6幅が期間限定で勢揃い

4月18日～27日の間、現存する松陰自賛の肖像の原本が史上初めて勢揃いします。これは、安政6年(1859)5月、江戸護送の幕命を受けた松陰が、杉家・吉田家と門下生4人に形見として与えたもので、松陰の容貌と魂を今に伝える貴重な資料です。

「花燃ゆ」展は、東京・前橋でも開催されますが、原本がすべて揃うのは、全国でも県立萩美術館・浦上記念館のみです(杉家本は、4月28日以降はレプリカ展示となります)。

- ◆プレミアム講座
「吉田松陰自賛肖像考」
▽講師 山田稔(県立山口博物館学芸員) 4月19日(日) 午後2時～3時30分
- ところ 講座室
- 定員 84人



- 中谷本 個人蔵
- 岡部本 周南市美術館
- 久坂本 松陰神社(東京都)
- 品川本 京都大学附属図書館
- 杉家本 松陰神社(萩市)【山口県指定有形文化財】
- 吉田家本 山口県文書館【山口県指定有形文化財】
- 観覧料 一般1200円、70歳以上・学生1000円、18歳以下は無料
- 休館日 月曜日(4月27日、5月4日は開館)

山口伝統工芸展
日本工芸会山口支部会員の陶芸、硯、金工、漆芸の4部門の作品を展示。
◎萩市の受賞者 ▽朝日新聞社賞 波多野英生(堀内) ▽NHK山口放送局賞 岡田泰(椿東)

4月2日(木)～12日(日)
◆会員による展示作品解説
■とき 4月4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日) 午後2時～
■観覧料 一般・学生300円、18歳以下・70歳以上無料
■休館日 月曜日

保健ガイド

■問い合わせ 健康増進課 ☎26-0500、各総合事務所

萩	地域	※保セは保健センター ●は母子関係の行事
毎週火	こころの相談日(要予約)	10:00～萩市保セ
毎週水	こころの相談日(要予約)	13:30～萩市保セ
2木	健康相談日(要予約)	9:00～萩市保セ
3金	健康づくり応援隊体操	11:00～中央公園
8水	越ヶ浜グッドヘルス	13:30～越ヶ浜介護予防セ
9木	●母子相談室	9:30～萩市保セ
	●1歳児集まれ教室(H26.4月生まれ)	10:00～萩市保セ
10金	三見ソナタ	13:30～三見公民館
14火	●3歳児健康診査	13:00～萩市保セ
15水	●1歳6か月児健康診査	13:00～萩市保セ

田万川・須佐	地域
8水	弥富元気クラブ 9:30～弥富公民館
9木	元気もりもり体操会 9:30～須佐保セ
10金	みんなの健康運動教室 14:00～須佐保セ
14火	萩市健康体操教室 9:30～田万川保セ
15水	まちの保健室 10:00～須佐郵便局

川上・旭	地域
13月	川上運動教室 9:30～川上保セ
15水	●乳幼児相談 10:00～川上保セ

むつみ・福栄	地域
毎週水	●のびのび会 10:00～福栄保セ
9木	●乳幼児相談 10:00～むつみ農村環境改善セ
	福栄楽しく体を動かす会 13:30～福栄保セ
15水	●乳幼児相談 10:00～福栄保セ

萩健康福祉センター	☎25-2667
8水	骨髄ドナー登録会(要予約) 13:30～
15水	心の健康相談(要予約) 13:00～
	C型肝炎・B型肝炎ウイルス検査 13:00～
	(血液検査)(要予約)
	HTLV-1抗体検査(血液検査)(要予約) 13:00～
	エイズ抗体即日検査(要予約) 14:00～



スポーツガイド



- 5日 ●萩市長杯争奪市内高等学校硬式野球大会 8:10～萩スタジアム
- 14日 ●川上地域職域ソフトバレーボール大会 19:00～川上体育館

図書館ガイド

- 萩図書館 ☎25-6355
須佐図書館 ☎08387-6-5500
明木図書館 ☎55-0314
- 毎週金
まなぼう館でレッツチャレンジ! 16:30～ 須佐図書館
- 10金 似顔絵教室 16:00～ 明木図書館
- 11土 れんげの会「青空おはなし会」 10:30～ 須佐図書館
- 15水 としよかん通信をつくろう 16:00～ 明木図書館
- 【休館日】 須佐図書館:6月、13月、15水
明木図書館:6月、12日、13月、15水

子育てガイド



- ◆児童館(25・1025) 休館日:毎週水
- 毎週水、土 子育てアドバイス 10:00～17:00
- 毎週木 子育てアドバイス 10:00～14:00
- 毎週月、金 おはなしの森(子ども図書館) 11:00～
- 毎週土 おはなし会おひさま(子ども図書館) 15:00～
- 4土 春のおもてなし(定員:50人、参加料:100円) 13:30～15:00
- 8水 ベビーマッサージ教室(定員:5組) 10:00～11:30
- 10金 だんすダンス! 18:45～20:15
- 11土 みんなでミュージック 13:30～15:00
- ◆子ども発達支援センター からふる(22・2877)
- 7火、14水 おもちゃ図書館開館日 10:00～15:00

ケーブルテレビ放送予定

- ★毎週木曜日放送・金曜日再放送 広報課 ☎25-3178
- ◆行政番組「マイたうん萩」(10分間)
- 2木 平成27年度当初予算の概要
- 9木 平成27年度当初予算の主な事業

市民シアター ツインシネマ 上映案内
☎26-6705 ★年中無休

- 映画 妖怪ウォッチ 誕生の秘密 ～4/5 だニャン!
- ST赤と白の捜査ファイル ～4/10
- 特別上映 楯取素彦物語 4/4～5/1
- ゴーン・ガール 4/11～4/24

■上映案内(24時間) ☎26-6706



日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4
 5 6 7 8 9 10 11
 12 13 14 15 16 17 18
 19 20 21 22 23 24 25
 26 27 28 29 30

情報カレンダー



24時間年中無休。
 ☎ 0120・506・322
 (通話料・相談料無料)

●萩市主催・共催の行事

夜間・休日当番医

1	水	○萩八景遊覧船「桜観賞コース」運航 ~12日 (9:00~/堀内・指月橋そば) ○萩人形「花燃ゆ」展 ~4/2 (9:00~/渡辺蒿蔵旧宅)	外科 萩市民(椿) 25・1200 内科 中嶋(今古萩町) 22・2206
2	木	○山口伝統工芸展 ~12日 (9:00~/県立萩美術館・浦上記念館)	外科 大藤(椿) 21・0002 内科 市原(塩屋町) 22・0184
3	金	●萩城下の古き雛たち「流し雛」 (10:00~/旧湯川家屋敷周辺の藍場川)	外科 MP萩(堀内) 24・0082 内科 中坪(今魚店町) 22・5430
4	土		外科 かわかみ(椿東) 21・7538 内科 みやうち(椿) 25・2500
5	日	●市役所の窓口開設 (8:30~12:00/市役所本庁) 内科・歯科(外科) ○吉田松陰顕彰吟詠コンクール全国大会 (9:30~/サンライフ萩) 休日急患診療センター(椿) 26・1397	
6	月		外科 萩むらた(今古萩町) 25・9170 内科 わたぬぎ(東浜崎町) 25・2020
7	火	○心配ごと相談 (13:30~/総合福祉センター)	外科 都志見(江向) 22・2811 内科 波多野(堀内) 25・2788
8	水	●各小・中学校入学式	外科 玉木(瓦町) 22・0030 内科 柳井(橋本町) 22・0748
9	木		外科 萩市民(椿) 25・1200 内科 藤原(土原) 22・0781
10	金	●行政相談 (9:00~/福栄農業担い手育成センター) 外科 兼田(吉田町) 22・1113 ●消費生活(多重債務)無料法律相談会 (10:00~/総合福祉センター) 内科 山本(椿東) 26・0077 ●人権・行政相談 (10:00~/旭活性化センター) 小児科 いわたに(椿東) 24・2100	
11	土	○山口県議会議員一般選挙 大島・相島・見島地区投票日 (7:00~/各投票所)	外科 めづき(土原) 22・2248 内科 全真会(玉江浦) 22・4106
12	日	○山口県議会議員一般選挙 投開票日 (7:00~/各投票所) 内科・歯科(外科) 休日急患診療センター(椿) 26・1397	
13	月		外科 花宮(平安古町) 25・8738 内科 市原(塩屋町) 22・0184
14	火	○心配ごと相談 (9:30~/萩市社協田万川事務所) 外科 田町(東田町) 24・1234 ●人権・行政・公証相談 (10:00~/市役所) 内科 中坪(今魚店町) 22・5430	
15	水	○年金出張相談 (10:00~/須佐総合事務所) 外科 都志見(江向) 22・2811 内科 わたぬぎ(東浜崎町) 25・2020	
16	木	●行政相談 (10:00~/むつみコミュニティセンター、13:00~/むつみ農村環境改善センター)	
17	金	●萩博物館「長州男児、愛の手紙」 ~6/21	

阿北地区 休日当番医
 5日◎ 須佐診療(須佐) [内科] 08387・6・2540
 12日◎ 齋藤(阿武町) [内外科] 08388・2・2838
 AM8:30~PM5:30

※阿北地区(萩地域以外)

※小児科は、10日以外内科で対応します。
 ※日曜日・祝日の外科は休日急患診療センターで対応します。
 ※月~金曜の夜間当番は、午後5時~翌朝8時
 土曜の当番は、正午~翌朝8時
 日曜・祝日の当番は、午前8時~翌朝8時
 歯科は午前9時~正午、午後1時~3時
 ※救急医療は急患のためのものです。

■当番医が緊急やむを得ず変わった場合

消防テレホンサービス(☎ 25・7474)、萩・阿武健康ダイヤル24で確認してください。

新保存樹木 13



いかだば
筏場のシダレザクラ
(指定No.46)

国道 262 号を萩地域から川上地域方面へ進み、ガソリンスタンドを左折して約 2.2km 進んだ後に右折、県道笹尾筏場線を約 500m 進んだところの個人宅の庭に、このシダレザクラが植えられています。

庭先にそびえ立つこのシダレザクラは幹周 1.6 m、樹高 7.0 m あります。この立派なサクラも、以前、台風で大枝が欠損したことがあります。しかし、大切に管理されているお陰で、今でも開花時期には滝の水が流れるように花が咲き、地域の春の美しい景観を形成しています。この美しい樹形のシダレザクラを見るため、開花時期には市内外の各地から多くの人々が訪れています。

シダレザクラとしては、市内ではむつみ地域の山口県指定天然記念物「辻山のシダレザクラ」、萩地域の萩市指定保存樹木「南明寺のシダレザクラ」に次ぐ幹周の大きさを誇っています。

※今回で「新保存樹木」は終了します。

表紙 須佐保育園が新たなスタート
園児の笑顔が復興のエネルギー

3月17日、須佐地域の復興のシンボルとして、新しい須佐保育園が竣工。21日の卒園式では7人の園児が新しい園舎から巣立ちました。

平成25年7月の集中豪雨災害で園舎が被災したため、園児たちの安全と安心を配慮し、高台の青葉台への移転新築となりました。

木のおいにお包まれた新しい園舎に、28人の園児は嬉しそうな笑顔でいっぱいでした。

慶弔だより

congratulation お誕生おめでとう

赤ちゃん

保護者

住所



congratulation ご結婚おめでとう

夫の氏名

妻の氏名

住所



condolence お悔やみ申し上げます

氏名

年齢

死亡日

住所



本人または親族の方の承認を得たもののみ掲載しています。(敬称略)
※3月1日～3月15日受付分